

令和 7 年度
岬町総合計画後期基本計画
策定のためのアンケート
(住民対象アンケート)
調査報告書

令和7年 9月

目 次

1	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査方法	1
3	回収結果	1
4	調査結果の表示方法	1
2	調査結果	2
1	岬町への印象や愛着、定住意向などについて	2
2	『誰もが健やかにいきいきと暮らせるまち（健康・福祉・子育て）』について	13
3	『あらゆる世代の人が豊かな心を育むまち（教育・文化）』について	14
4	『新たな活力と魅力があふれるまち（産業・観光）』について	15
5	『豊かな自然の中で安心して暮らせるまち（生活環境・防災）』について	16
6	『安全で快適な住み心地のいいまち（都市基盤）』について	17
7	『すべての人が輝くまちづくりを進めるまち（協働・人権・行政）』について	18
8	住民参加のまちづくりについて	19
9	まちの人口減少・少子高齢化について	29
10	岬町の将来像について	37
11	あなたご自身のことについて	39
12	まちの将来像やまちへの思いなど	42
◆	満足度・重要度まとめ	48
※	参考資料 アンケート調査票	54

1 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「岬町総合計画後期基本計画」策定にあたっての基礎資料とするため、町民を対象にアンケート調査を行い、岬町の現状や将来のまちづくりに対する意識やニーズを把握することを目的とします。

2 調査方法

① 調査期間	調査開始:令和 7 年 5 月30日(金) 回収期限:令和 7 年 6 月27日(金)
② 調査対象	対象者:町内在住の満 16 歳以上の町民 抽出方法:住民基本台帳から無作為抽出 対象数:1,200人
③ 調査内容	1 岬町への印象や愛着、定住意向などについて(7 設問) 2 『誰もが健やかにいきいきと暮らせるまち(健康・福祉・子育て)』について(5 設問) 3 『あらゆる世代の人が豊かな心を育むまち(教育・文化)』について(3 設問) 4 『新たな活力と魅力があふれるまち(産業・観光)』について(5 設問) 5 『豊かな自然の中で安心して暮らせるまち(生活環境・防災)』について(5 設問) 6 『安全で快適な住み心地のいいまち(都市基盤)』について(6 設問) 7 『すべての人が輝くまちづくりを進めるまち(協働・人権・行政)』について(7 設問) 8 住民参加のまちづくりについて(5 設問) 9 まちの人口減少・少子高齢化について(4 設問) 10 岬町の将来像について(1 設問) 11 あなたご自身のことについて(6 設問) 12 まちの将来像やまちへの想いなど(1 設問) 合計:55 設問
④ 調査方法	郵送調査方式(郵送にて対象者に調査票を配布し、郵送にて回収)

3 回収結果

配布数	1,200
回収数	377
回収率	31.4%

4 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数 (n) を基数とした百分率 (%) で示してある。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合がある。
- ・図表中及び文章中、選択肢などを一部省略して表記している場合がある。

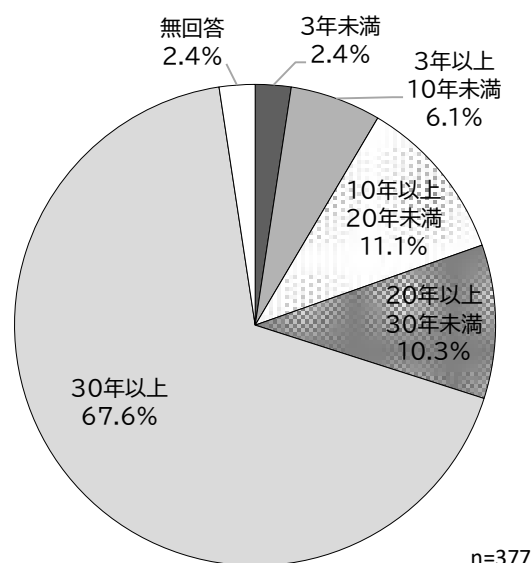
2 調査結果

1 岬町への印象や愛着、定住意向などについて

問 1-1 あなたは、岬町に住んで何年になりますか。(1 つに○)

○「30 年以上」(67.6%)が最も多く、次いで「10 年以上 20 年未満」(11.1%)が続いている。

調査数(n=377)	回答数	割合
3年未満	9	2.4%
3年以上10年未満	23	6.1%
10年以上20年未満	42	11.1%
20年以上30年未満	39	10.3%
30年以上	255	67.6%
無回答	9	2.4%



n=377

【年齢別クロス集計】

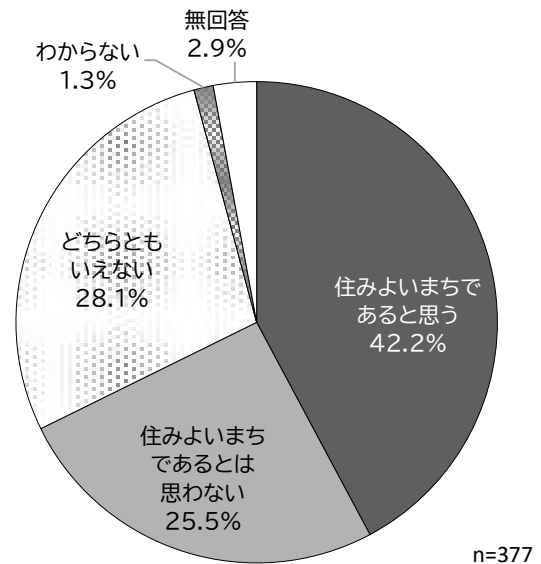
年齢別にみると、30 歳以上では「30 年以上」が最も多くなっている。

	調査数	3年未満	3年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上	無回答
全体	377	9	23	42	39	255	9
	100.0%	2.4%	6.1%	11.1%	10.3%	67.6%	2.4%
16～19歳	6	-	-	6	-	-	-
	100.0%	-	-	100.0%	-	-	-
20～29歳	14	-	1	3	10	-	-
	100.0%	-	7.1%	21.4%	71.4%	-	-
30～39歳	14	2	2	3	-	7	-
	100.0%	14.3%	14.3%	21.4%	-	50.0%	-
40～49歳	36	-	4	8	4	20	-
	100.0%	-	11.1%	22.2%	11.1%	55.6%	-
50～59歳	54	1	-	8	10	33	2
	100.0%	1.9%	-	14.8%	18.5%	61.1%	3.7%
60～69歳	73	4	6	6	9	48	-
	100.0%	5.5%	8.2%	8.2%	12.3%	65.8%	-
70歳以上	171	2	9	8	4	143	5
	100.0%	1.2%	5.3%	4.7%	2.3%	83.6%	2.9%
無回答	9	-	1	-	2	4	2
	100.0%	-	11.1%	-	22.2%	44.4%	22.2%

問 1-2 あなたは、岬町が「住みよいまちである」と思いますか。(1つに○)

○「住みよいまちであると思う」(42.2%)が最も多く、次いで「どちらともいえない」(28.1%)、「住みよいまちであるとは思わない」(25.5%)が続いている。

調査数(n=377)	回答数	割合
住みよいまちであると思う	159	42.2%
住みよいまちであるとは思わない	96	25.5%
どちらともいえない	106	28.1%
わからない	5	1.3%
無回答	11	2.9%



【年齢別クロス集計】

年齢別にみると、30歳代と50歳代以上で「住みよいまちであると思う」が最も多くなっている。

	調査数	住みよいまちであると思う	住みよいまちであるとは思わない	どちらともいえない	わからない	無回答
全体	377 100.0%	159 42.2%	96 25.5%	106 28.1%	5 1.3%	11 2.9%
16～19歳	6 100.0%	2 33.3%	3 50.0%	1 16.7%	-	-
20～29歳	14 100.0%	3 21.4%	4 28.6%	7 50.0%	-	-
30～39歳	14 100.0%	9 64.3%	1 7.1%	4 28.6%	-	-
40～49歳	36 100.0%	11 30.6%	13 36.1%	12 33.3%	-	-
50～59歳	54 100.0%	21 38.9%	14 25.9%	16 29.6%	1 1.9%	2 3.7%
60～69歳	73 100.0%	30 41.1%	22 30.1%	16 21.9%	3 4.1%	2 2.7%
70歳以上	171 100.0%	79 46.2%	38 22.2%	48 28.1%	1 0.6%	5 2.9%
無回答	9 100.0%	4 44.4%	1 11.1%	2 22.2%	-	2 22.2%

【問1-2で「1. 住みよいまちであると思う」と回答された方にお聞きします。】

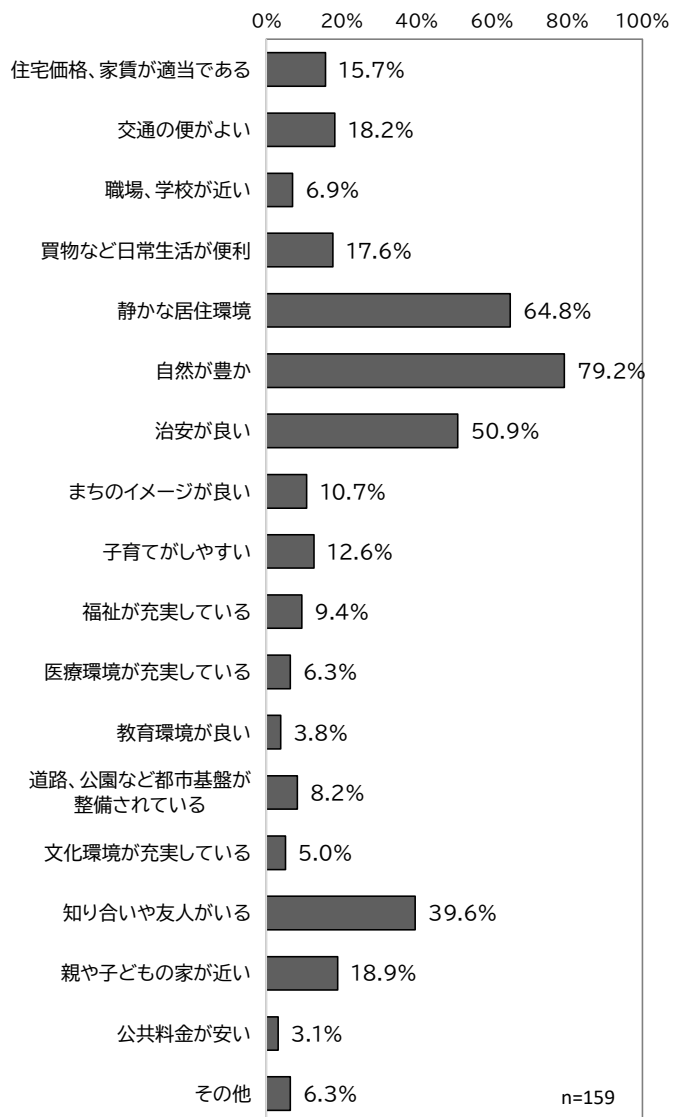
問1-3 岬町が「住みよいまちであると思う」のはどのような理由からですか。
(あてはまるものすべてに○)

○「自然が豊か」(79.2%)が最も多く、次いで「静かな居住環境」(64.8%)、「治安が良い」(50.9%)が続いている。

調査数(n=159)	回答数	割合
住宅価格、家賃が適当である	25	15.7%
交通の便がよい	29	18.2%
職場、学校が近い	11	6.9%
買物など日常生活が便利	28	17.6%
静かな居住環境	103	64.8%
自然が豊か	126	79.2%
治安が良い	81	50.9%
まちのイメージが良い	17	10.7%
子育てがしやすい	20	12.6%
福祉が充実している	15	9.4%
医療環境が充実している	10	6.3%
教育環境が良い	6	3.8%
道路、公園など都市基盤が整備されている	13	8.2%
文化環境が充実している	8	5.0%
知り合いや友人がいる	63	39.6%
親や子どもの家が近い	30	18.9%
公共料金が安い	5	3.1%
その他	10	6.3%

【順位別】

調査数(n=159)	回答数	割合
自然が豊か	126	79.2%
静かな居住環境	103	64.8%
治安が良い	81	50.9%
知り合いや友人がいる	63	39.6%
親や子どもの家が近い	30	18.9%
交通の便がよい	29	18.2%
買物など日常生活が便利	28	17.6%
住宅価格、家賃が適当である	25	15.7%
子育てがしやすい	20	12.6%
まちのイメージが良い	17	10.7%
福祉が充実している	15	9.4%
道路、公園など都市基盤が整備されている	13	8.2%
職場、学校が近い	11	6.9%
医療環境が充実している	10	6.3%
その他	10	6.3%
文化環境が充実している	8	5.0%
教育環境が良い	6	3.8%
公共料金が安い	5	3.1%



その他の主な記述内容は以下の通り。

主な意見（一部抜粋）
のびのびと子育てできる
ほどよく人がいない
定年後の楽しみ多い（畑・釣り）
自然災害が少ない
しっかりした地域コミュニティ

【年齢別クロス集計】

年齢別にみると、40～49歳を除くすべての年代で「自然が豊か」が最も多くなっている。20～29歳と40～49歳は「静かな居住環境」が最も多くなっている。

	調査数	住宅価格、家賃が適当である	交通の便がよい	職場、学校が近い	買物など日常生活が便利	静かな居住環境	自然が豊か	治安が良い	まちなイメージが良い	子育てがしやすい
全体	159 100.0%	25 15.7%	29 18.2%	11 6.9%	28 17.6%	103 64.8%	126 79.2%	81 50.9%	17 10.7%	20 12.6%
16～19歳	2 100.0%	1 50.0%	-	-	-	-	1 50.0%	1 50.0%	-	1 50.0%
20～29歳	3 100.0%	-	-	-	1 33.3%	2 66.7%	2 66.7%	1 33.3%	-	-
30～39歳	9 100.0%	2 22.2%	1 11.1%	1 11.1%	1 11.1%	5 55.6%	8 88.9%	3 33.3%	-	4 44.4%
40～49歳	11 100.0%	-	-	4 36.4%	-	10 90.9%	9 81.8%	7 63.6%	-	5 45.5%
50～59歳	21 100.0%	7 33.3%	3 14.3%	2 9.5%	2 9.5%	17 81.0%	18 85.7%	10 47.6%	2 9.5%	3 14.3%
60～69歳	30 100.0%	5 16.7%	8 26.7%	2 6.7%	4 13.3%	20 66.7%	23 76.7%	11 36.7%	2 6.7%	2 6.7%
70歳以上	79 100.0%	10 12.7%	17 21.5%	1 1.3%	20 25.3%	48 60.8%	63 79.7%	46 58.2%	13 16.5%	5 6.3%
無回答	4 100.0%	-	-	1 25.0%	-	1 25.0%	2 50.0%	2 50.0%	-	-

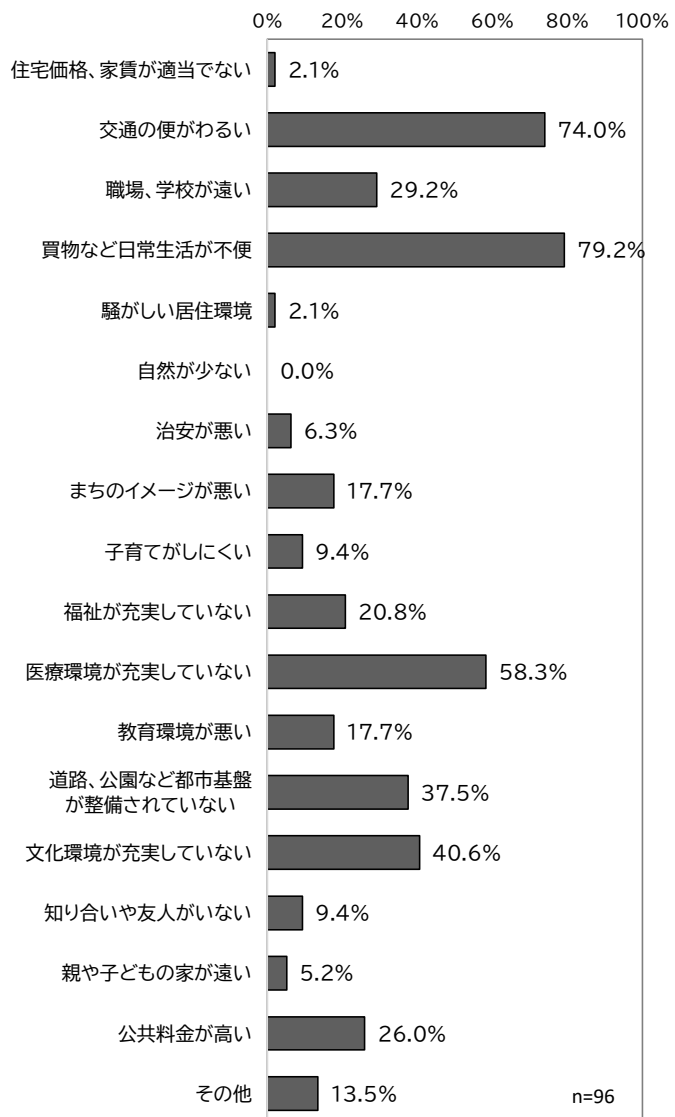
	調査数	福祉が充実している	医療環境が充実している	教育環境が良い	道路、公園などが整備されている都市基盤	文化環境が充実している	知り合いや友人がいる	親や子どもの家が近い	公共料金が安い	その他
全体	159 100.0%	15 9.4%	10 6.3%	6 3.8%	13 8.2%	8 5.0%	63 39.6%	30 18.9%	5 3.1%	10 6.3%
16～19歳	2 100.0%	-	1 50.0%	-	-	-	-	-	-	-
20～29歳	3 100.0%	-	-	-	-	-	2 66.7%	1 33.3%	-	-
30～39歳	9 100.0%	-	-	1 11.1%	-	-	-	4 44.4%	-	-
40～49歳	11 100.0%	-	-	1 9.1%	-	-	6 54.5%	6 54.5%	-	2 18.2%
50～59歳	21 100.0%	1 4.8%	-	2 9.5%	2 9.5%	1 4.8%	6 28.6%	7 33.3%	-	1 4.8%
60～69歳	30 100.0%	1 3.3%	1 3.3%	-	1 3.3%	1 3.3%	9 30.0%	4 13.3%	2 6.7%	3 10.0%
70歳以上	79 100.0%	13 16.5%	8 10.1%	2 2.5%	10 12.7%	6 7.6%	37 46.8%	7 8.9%	3 3.8%	3 3.8%
無回答	4 100.0%	-	-	-	-	-	3 75.0%	1 25.0%	-	1 25.0%

【問1-2で「2. 住みよいまちであるとは思わない」と回答された方にお聞きます。】

問1-4 岬町が「住みよいまちであるとは思わない」のはどのような理由からですか。
(あてはまるものすべてに○)

○「買物など日常生活が不便」(79.2%)が最も多く、次いで「交通の便がわるい」(74.0%)、「医療環境が充実していない」(58.3%)が続いている。

調査数(n=96)	回答数	割合
住宅価格、家賃が適当でない	2	2.1%
交通の便がわるい	71	74.0%
職場、学校が遠い	28	29.2%
買物など日常生活が不便	76	79.2%
騒がしい居住環境	2	2.1%
自然が少ない	-	-
治安が悪い	6	6.3%
まちのイメージが悪い	17	17.7%
子育てがしにくい	9	9.4%
福祉が充実していない	20	20.8%
医療環境が充実していない	56	58.3%
教育環境が悪い	17	17.7%
道路、公園など都市基盤が整備されていない	36	37.5%
文化環境が充実していない	39	40.6%
知り合いや友人がいない	9	9.4%
親や子どもの家が遠い	5	5.2%
公共料金が高い	25	26.0%
その他	13	13.5%



【順位別】

調査数(n=96)	回答数	割合
買物など日常生活が不便	76	79.2%
交通の便がわるい	71	74.0%
医療環境が充実していない	56	58.3%
文化環境が充実していない	39	40.6%
道路、公園など都市基盤が整備されていない	36	37.5%
職場、学校が遠い	28	29.2%
公共料金が高い	25	26.0%
福祉が充実していない	20	20.8%
まちのイメージが悪い	17	17.7%
教育環境が悪い	17	17.7%
その他	13	13.5%
子育てがしにくい	9	9.4%
知り合いや友人がいない	9	9.4%
治安が悪い	6	6.3%
親や子どもの家が遠い	5	5.2%
住宅価格、家賃が適当でない	2	2.1%
騒がしい居住環境	2	2.1%
自然が少ない	-	-

その他の主な記述内容は以下の通り。

主な意見（一部抜粋、件）	
商業施設の整備	4
町行政について	3
下水道の整備	2
図書館の整備	2
雇用の充実	2

【年齢別クロス集計】

年齢別にみると、20～29 歳と 40～49 歳を除くすべての年代で「買物など日常生活が不便」が最も多くなっている。20～29 歳から 50～59 歳までの年代で「交通の便がわるい」が最も多くなっている。

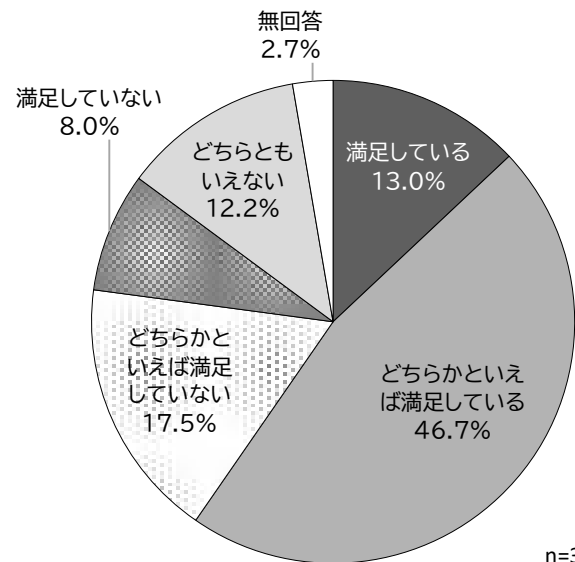
	調査数	ない住宅価格、家賃が適当でない	交通の便がわるい	職場、学校が遠い	買物など日常生活が不便	騒がしい居住環境	自然が少ない	治安が悪い	まちのイメージが悪い	子育てがしにくい
全体	96 100.0%	2 2.1%	71 74.0%	28 29.2%	76 79.2%	2 2.1%	-	6 6.3%	17 17.7%	9 9.4%
16～19歳	3 100.0%	-	-	1 33.3%	2 66.7%	-	-	-	-	1 33.3%
20～29歳	4 100.0%	-	4 100.0%	1 25.0%	1 25.0%	-	-	-	-	-
30～39歳	1 100.0%	-	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-
40～49歳	13 100.0%	1 7.7%	12 92.3%	5 38.5%	10 76.9%	-	-	2 15.4%	2 15.4%	1 7.7%
50～59歳	14 100.0%	-	10 71.4%	5 35.7%	10 71.4%	-	-	-	2 14.3%	-
60～69歳	22 100.0%	1 4.5%	18 81.8%	7 31.8%	19 86.4%	2 9.1%	-	2 9.1%	7 31.8%	4 18.2%
70歳以上	38 100.0%	-	25 65.8%	7 18.4%	32 84.2%	-	-	2 5.3%	6 15.8%	3 7.9%
無回答	1 100.0%	-	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-	-

	調査数	福祉が充実していない	医療環境が充実していない	教育環境が悪い	道路、公園など都市基盤が整備されていない	文化環境が充実していない	知り合いや友人がいない	親や子どもの家が遠い	公共料金が安い	その他
全体	96 100.0%	20 20.8%	56 58.3%	17 17.7%	36 37.5%	39 40.6%	9 9.4%	5 5.2%	25 26.0%	13 13.5%
16～19歳	3 100.0%	-	2 66.7%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	-	-	-	-
20～29歳	4 100.0%	-	1 25.0%	-	-	1 25.0%	1 25.0%	-	-	-
30～39歳	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-	-
40～49歳	13 100.0%	1 7.7%	8 61.5%	1 7.7%	4 30.8%	3 23.1%	-	-	3 23.1%	3 23.1%
50～59歳	14 100.0%	4 28.6%	7 50.0%	2 14.3%	2 14.3%	2 14.3%	2 14.3%	1 7.1%	6 42.9%	3 21.4%
60～69歳	22 100.0%	7 31.8%	15 68.2%	7 31.8%	12 54.5%	15 68.2%	3 13.6%	1 4.5%	8 36.4%	2 9.1%
70歳以上	38 100.0%	7 18.4%	21 55.3%	5 13.2%	16 42.1%	15 39.5%	3 7.9%	2 5.3%	8 21.1%	5 13.2%
無回答	1 100.0%	-	1 100.0%	-	-	1 100.0%	-	1 100.0%	-	-

問 1-5 あなたは、岬町での生活に満足されていますか。(1つに○)

○「どちらかといえば満足している」(46.7%)が最も多く、次いで「どちらかといえば満足していない」(17.5%)が続いている。「満足している」、「どちらかといえば満足している」を合わせると59.7%となっており、全体の約6割が岬町を「住みよいまちである」と感じている。

調査数(n=377)	回答数	割合
満足している	49	13.0%
どちらかといえば満足している	176	46.7%
どちらかといえば満足していない	66	17.5%
満足していない	30	8.0%
どちらともいえない	46	12.2%
無回答	10	2.7%



【年齢別クロス集計】

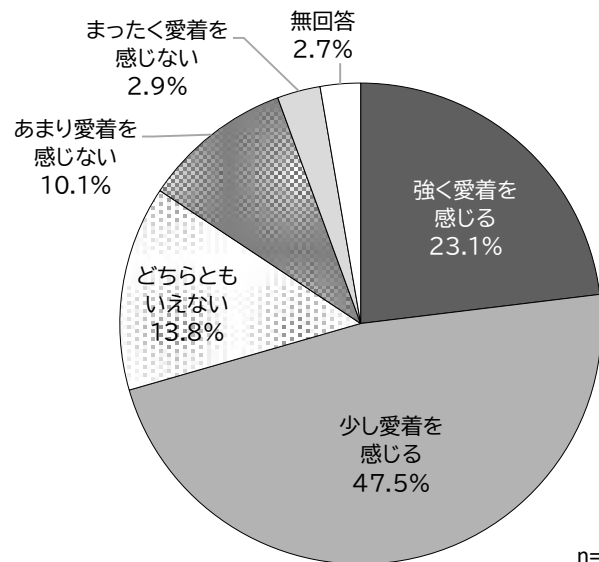
年齢別にみると、16～19歳を除くすべての年代で「どちらかといえば満足している」が最も多くなっている。16～19歳は「満足している」が最も多くなっている。

	調査数	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない	どちらともいえない	無回答
全体	377	49	176	66	30	46	10
	100.0%	13.0%	46.7%	17.5%	8.0%	12.2%	2.7%
16～19歳	6	3	2	1	0	0	0
	100.0%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
20～29歳	14	6	2	2	2	2	2
	100.0%	42.9%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%
30～39歳	14	3	8	2	1	0	0
	100.0%	21.4%	57.1%	14.3%	7.1%	0.0%	0.0%
40～49歳	36	2	15	7	6	6	0
	100.0%	5.6%	41.7%	19.4%	16.7%	16.7%	0.0%
50～59歳	54	7	24	8	2	12	1
	100.0%	13.0%	44.4%	14.8%	3.7%	22.2%	1.9%
60～69歳	73	7	34	14	10	5	3
	100.0%	9.6%	46.6%	19.2%	13.7%	6.8%	4.1%
70歳以上	171	26	88	29	9	17	2
	100.0%	15.2%	51.5%	17.0%	5.3%	9.9%	1.2%
無回答	9	1	1	2	0	3	2
	100.0%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%	33.3%	22.2%

問 1-6 あなたは、岬町に愛着を感じていますか。(1 つに○)

○「少し愛着を感じる」(47.5%)が最も多く、次いで「強く愛着を感じる」(23.1%)が続いている。「強く愛着を感じる」、「少し愛着を感じる」を合わせると 70.6%となっており、全体の 7 割が岬町に「愛着がある」と感じている。

調査数(n=377)	回答数	割合
強く愛着を感じる	87	23.1%
少し愛着を感じる	179	47.5%
どちらともいえない	52	13.8%
あまり愛着を感じない	38	10.1%
まったく愛着を感じない	11	2.9%
無回答	10	2.7%



【強く愛着・少し愛着を感じる理由】

その理由については、118 件の回答があった。主な記述内容は以下の通り。

主な意見（一部抜粋）
生まれ育った町だから
長年暮らしているので安心感があります。
先祖からの家があるので
海や山などの自然がある
空気がおいしい。環境が良い。
災害も少なく、自然が豊かなところ
田舎と都会のいいところがあり、ゆっくり生活するには良いところだと思う。
静かで住みやすい
近所つきあいが良くて良いところだが交通の便が悪い
知人、友人も多く福祉もそれなりに整っている。

【あまり愛着・まったく愛着を感じない理由】

その理由については、22 件の回答があった。主な記述内容は以下の通り。

主な意見（一部抜粋）
過疎化が進みすぎており、このまま岬町に住むことは困難だと感じている。移住を考えている。
住みにくい
スーパー・娯楽施設がない
特に魅力を感じるところがない
長年住んでいないのもあるが、役場の対応には不満しか感じないので愛着など感じない。
日常生活が不便で、図書館などの文化環境が悪く、他市に依存をせざるをえない。
岬町出身ではない
閉鎖的、排他的、封建的。70 年以上も昔の地域や出来事に囚われている。愛しいと思える事象が何もない。
若者がいなく行政が、若者が集まる(住む)ような政策を実施しておらず魅力が全くないため
寝るために戻るのみ、生活活動の中心にはなりえないから。

【年齢別クロス集計】

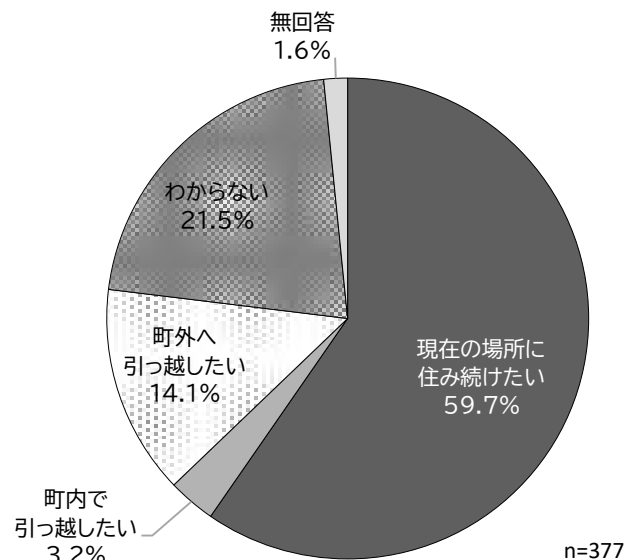
年齢別にみると、16～19 歳を除くすべての年代で「少し愛着を感じる」が最も多くなっている。16～19 歳は「強く愛着を感じる」が最も多くなっている。

	調査数	強く愛着を感じる	少し愛着を感じる	どちらともいえない	あまり愛着を感じない	まったく愛着を感じない	無回答
全体	377 100.0%	87 23.1%	179 47.5%	52 13.8%	38 10.1%	11 2.9%	10 2.7%
16～19歳	6 100.0%	3 50.0%	1 16.7%	2 33.3%	-	-	-
20～29歳	14 100.0%	3 21.4%	8 57.1%	1 7.1%	2 14.3%	-	-
30～39歳	14 100.0%	2 14.3%	8 57.1%	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%	-
40～49歳	36 100.0%	6 16.7%	13 36.1%	10 27.8%	4 11.1%	3 8.3%	-
50～59歳	54 100.0%	13 24.1%	29 53.7%	8 14.8%	3 5.6%	1 1.9%	-
60～69歳	73 100.0%	17 23.3%	33 45.2%	6 8.2%	11 15.1%	4 5.5%	2 2.7%
70歳以上	171 100.0%	41 24.0%	84 49.1%	23 13.5%	16 9.4%	1 0.6%	6 3.5%
無回答	9 100.0%	2 22.2%	3 33.3%	1 11.1%	1 11.1%	-	2 22.2%

問 1-7 あなたは、現在住んでいるところに、これからも住み続けたいと思いますか。
(1つに○)

○「現在の場所に住み続けたい」(59.7%)が最も多く、次いで「わからない」(21.5%)が続いている。「現在の場所に住み続けたい」、「町内で引っ越したい」を合わせた62.9%が町内での定住を考えている。

調査数(n=377)	回答数	割合
現在の場所に住み続けたい	225	59.7%
町内で引っ越したい	12	3.2%
町外へ引っ越したい	53	14.1%
わからない	81	21.5%
無回答	6	1.6%



【住み続けたい・町内で引っ越したい理由】

その理由については、107 件の回答があった。主な記述内容は以下の通り。

主な意見（一部抜粋）
家を建てたのでこのまま住み続け子どもたちに引き継いでほしい
生まれ育った町なので愛着がある
環境もいいし、静かだし、近所もいい人ばかりでこれからもみんなと一緒にいたい。
高齢、持ち家で他の選択肢がない
住み慣れた地域で安心して生活できる。
近所付き合いが良いところ
他所に行きたいとは思わない
友人・知人が多いから
子どもには良い環境だと思う。
居心地が良い

【町外へ引っ越したい理由】

その理由については、43 件の回答があった。主な記述内容は以下の通り。

主な意見（一部抜粋）
車がないと生活できないため
生活するための施設が充実していない
交通手段や病院、買物等不便なことが多い
年齢的に車が使えなくなれば、徒歩で行ける病院や商店が近くにある場所で暮らしたい。
老後は住める環境ではないので
下水道整備がされないなら引っ越したい
魅力がないから
もっと便利なところに住みたい。(交通・病院・買い物・商店が充実してるところへ)
子供達のいるところへ行きたい
とにかく不便だから

【年齢別クロス集計】

年齢別にみると、20～29 歳を除くすべての年代で「現在の場所に住み続けたい」が最も多くなっている。20～29 歳は「わからない」が最も多くなっている。

	調査数	現在の場所に 住み続けた	町内で引つ 越したい	町外へ引つ 越したい	わからない	無回答
全体	377 100.0%	225 59.7%	12 3.2%	53 14.1%	81 21.5%	6 1.6%
16～19歳	6 100.0%	3 50.0%	-	1 16.7%	2 33.3%	-
20～29歳	14 100.0%	-	-	5 35.7%	9 64.3%	-
30～39歳	14 100.0%	8 57.1%	-	2 14.3%	4 28.6%	-
40～49歳	36 100.0%	14 38.9%	1 2.8%	8 22.2%	12 33.3%	1 2.8%
50～59歳	54 100.0%	33 61.1%	1 1.9%	9 16.7%	11 20.4%	-
60～69歳	73 100.0%	40 54.8%	5 6.8%	13 17.8%	14 19.2%	1 1.4%
70歳以上	171 100.0%	121 70.8%	5 2.9%	15 8.8%	27 15.8%	3 1.8%
無回答	9 100.0%	6 66.7%	-	-	2 22.2%	1 11.1%

2 『誰もが健やかにいきいきと暮らせるまち（健康・福祉・子育て）』について

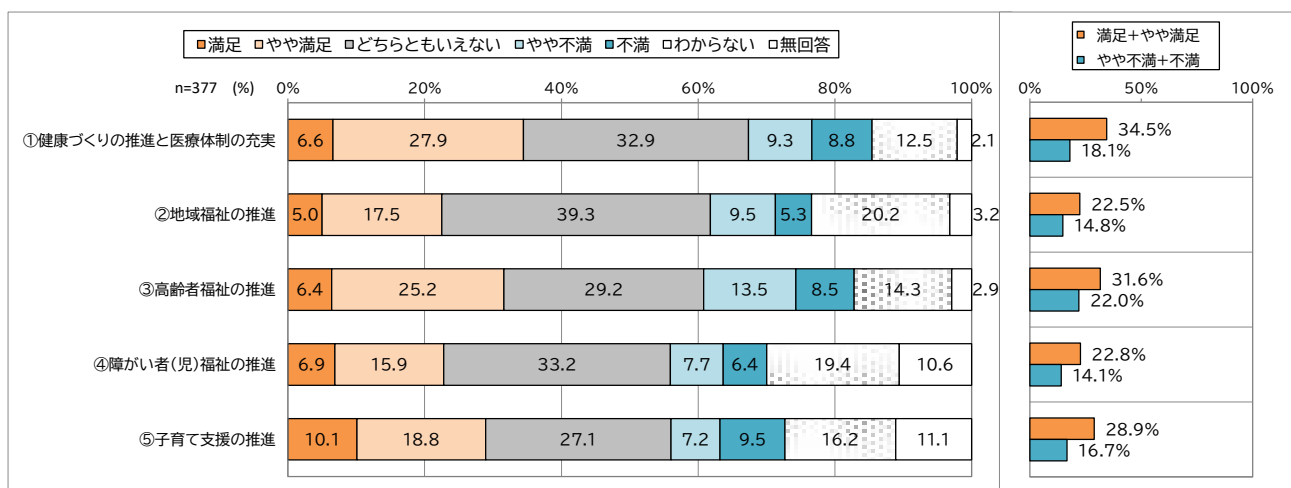
問2 あなたは、町が行っている健康・福祉・子育てのまちづくりの取り組みについて、どの程度満足していますか。また、どの程度重要だと思いますか。
(項目ごとに1つずつ○)

○「満足」と「やや満足」を合わせた満足度が最も高いものは「①健康づくりの推進と医療体制の充実」(34.5%)であり、次いで「③高齢者福祉の推進」(31.6%)が続いている。

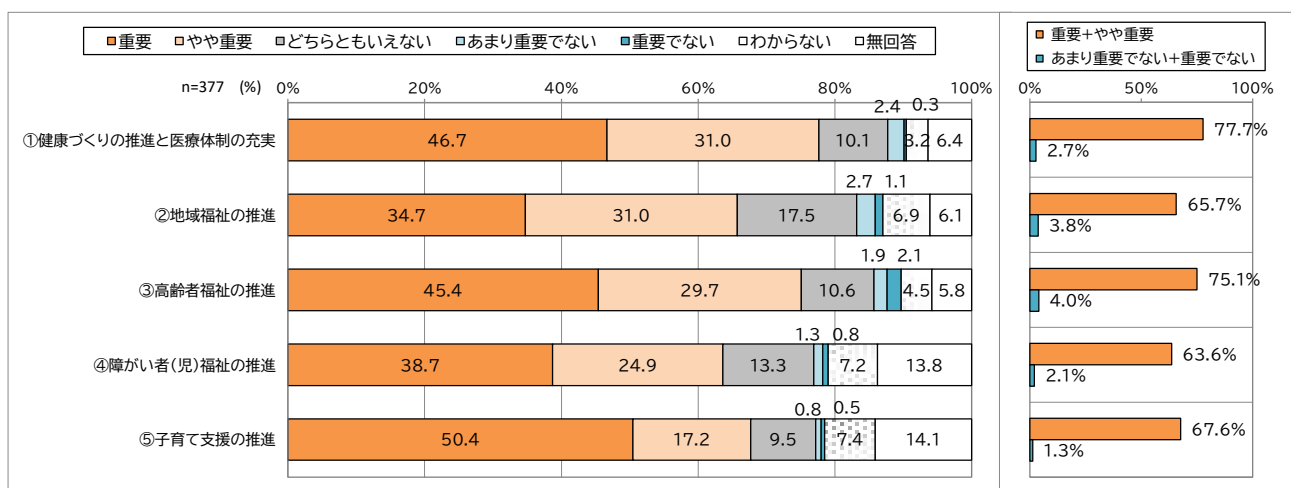
○「不満」と「やや不満」を合わせた満足度が最も低いものは「③高齢者福祉の推進」(22.0%)であり、次いで「①健康づくりの推進と医療体制の充実」(18.1%)が続いている。

○「重要」と「やや重要」を合わせた重要度が最も高いものは「①健康づくりの推進と医療体制の充実」(77.7%)であり、次いで「③高齢者福祉の推進」(75.1%)が続いている。

【現状の満足度】



【重要度】

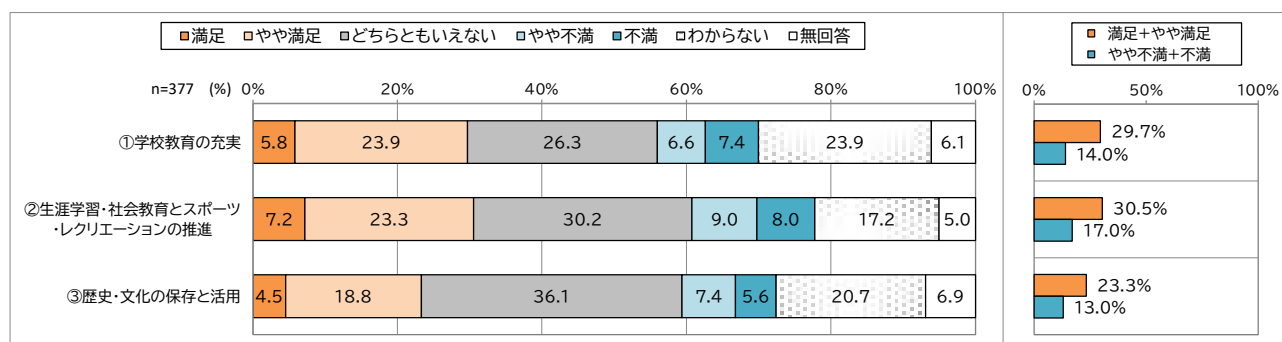


3 『あらゆる世代の人が豊かな心を育むまち（教育・文化）』について

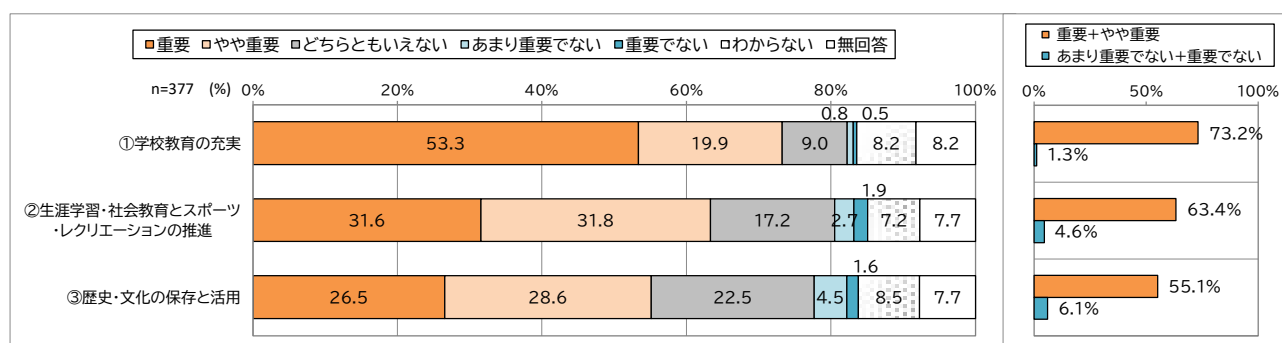
問3 あなたは、町が行っている教育・文化のまちづくりの取り組みについて、どの程度満足していますか。また、どの程度重要だと思いますか。（項目ごとに1つずつ○）

- 「満足」と「やや満足」を合わせた満足度が最も高いものは「②生涯学習・社会教育とスポーツ・レクリエーションの推進」(30.5%)であり、次いで「①学校教育の充実」(29.7%)が続いている。
- 「不満」と「やや不満」を合わせた満足度が最も低いものは「②生涯学習・社会教育とスポーツ・レクリエーションの推進」(17.0%)であり、次いで「①学校教育の充実」(14.0%)が続いている。
- 「重要」と「やや重要」を合わせた重要度が最も高いものは「①学校教育の充実」(73.2%)であり、次いで「②生涯学習・社会教育とスポーツ・レクリエーションの推進」(63.4%)が続いている。

【現状の満足度】



【重要度】

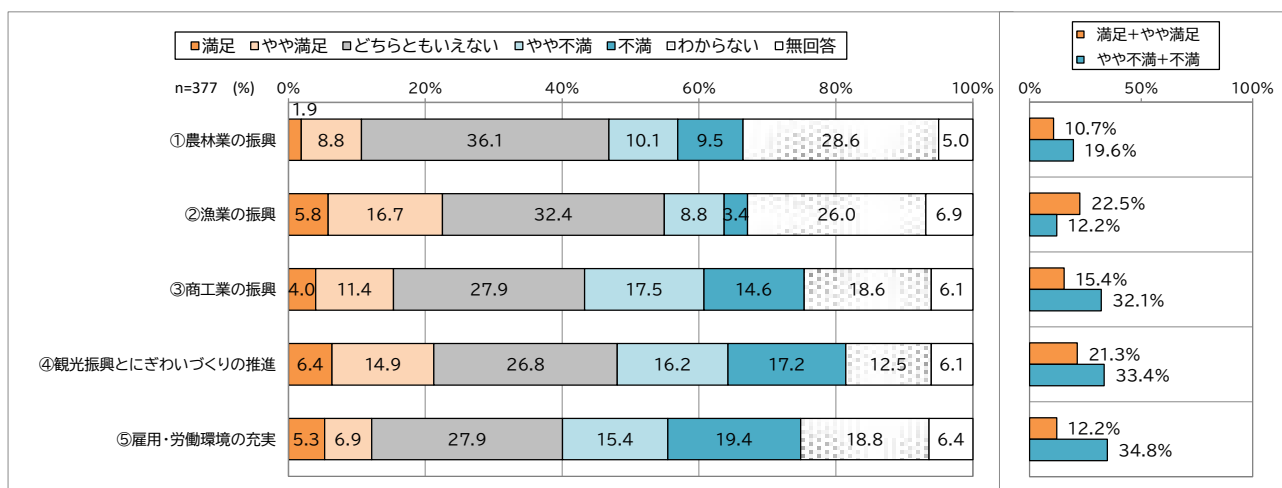


4 『新たな活力と魅力があふれるまち（産業・観光）』について

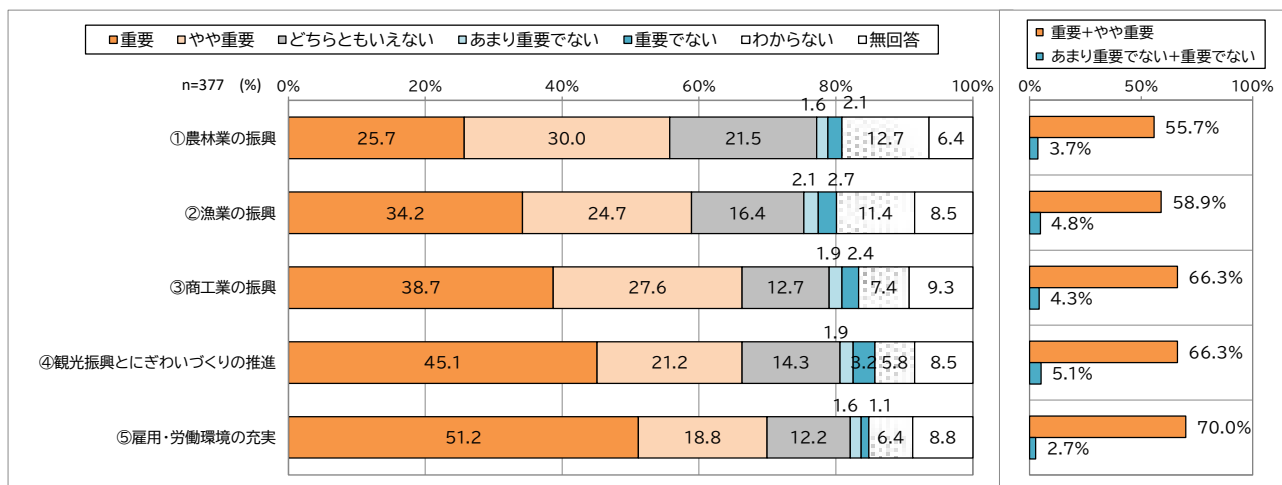
問4 あなたは、町が行っている産業・観光のまちづくりの取り組みについて、どの程度満足していますか。また、どの程度重要だと思いますか。（項目ごとに1つずつ○）

- 「満足」と「やや満足」を合わせた満足度が最も高いものは「②漁業の振興」(22.5%)であり、次いで「④観光振興とにぎわいづくりの推進」(21.3%)が続いている。
- 「不満」と「やや不満」を合わせた満足度が最も低いものは「⑤雇用・労働環境の充実」(34.8%)であり、次いで「④観光振興とにぎわいづくりの推進」(33.4%)が続いている。
- 「重要」と「やや重要」を合わせた重要度が最も高いものは「⑤雇用・労働環境の充実」(70.0%)であり、次いで「③商工業の振興」、「④観光振興とにぎわいづくりの推進」(66.3%)が続いている。

【現状の満足度】



【重要度】

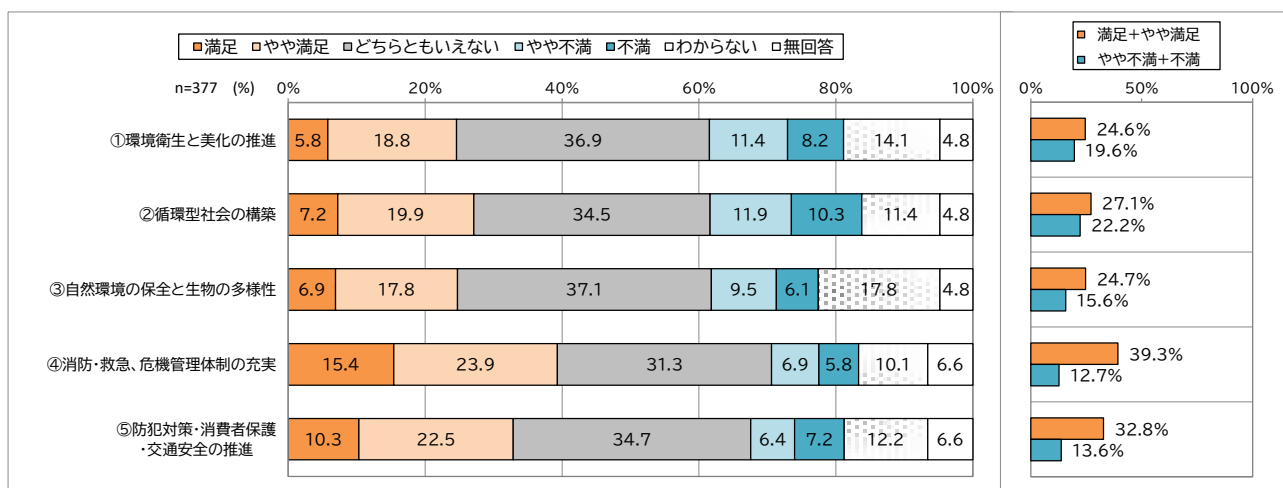


5 『豊かな自然の中で安心して暮らせるまち（生活環境・防災）』について

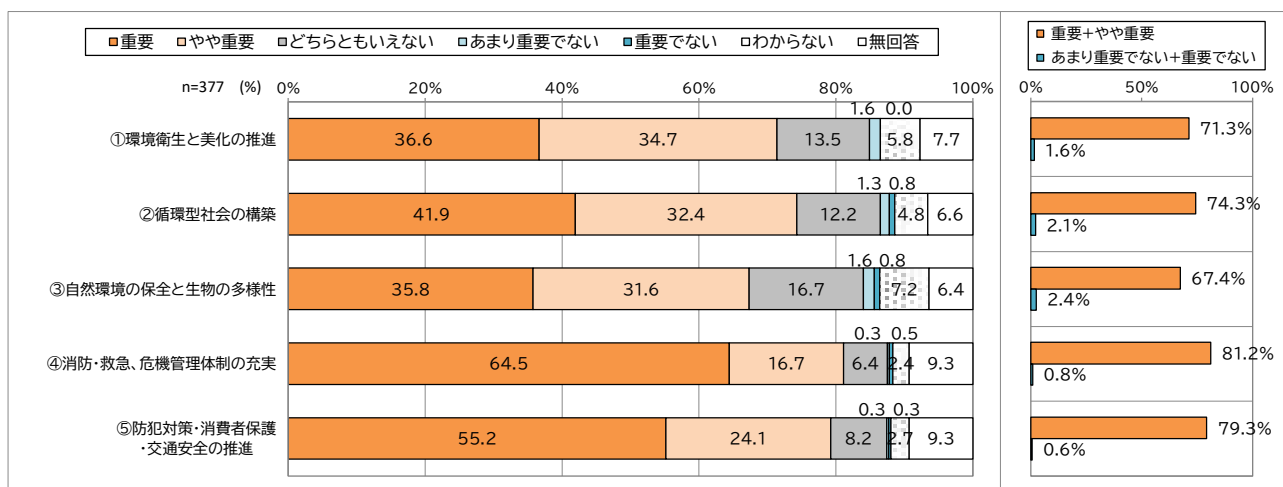
問5 あなたは、町が行っている生活環境・防災のまちづくりの取り組みについて、どの程度満足していますか。また、どの程度重要だと思いますか。（項目ごとに1つずつ○）

- 「満足」と「やや満足」を合わせた満足度が最も高いものは「④消防・救急、危機管理体制の充実」（39.3%）であり、次いで「⑤防犯対策・消費者保護・交通安全の推進」（32.8%）が続いている。
- 「不満」と「やや不満」を合わせた満足度が最も低いものは「②循環型社会の構築」（22.2%）であり、次いで「①環境衛生と美化の推進」（19.6%）が続いている。
- 「重要」と「やや重要」を合わせた重要度が最も高いものは「④消防・救急、危機管理体制の充実」（81.2%）であり、次いで「⑤防犯対策・消費者保護・交通安全の推進」（79.3%）が続いている。

【現状の満足度】



【重要度】

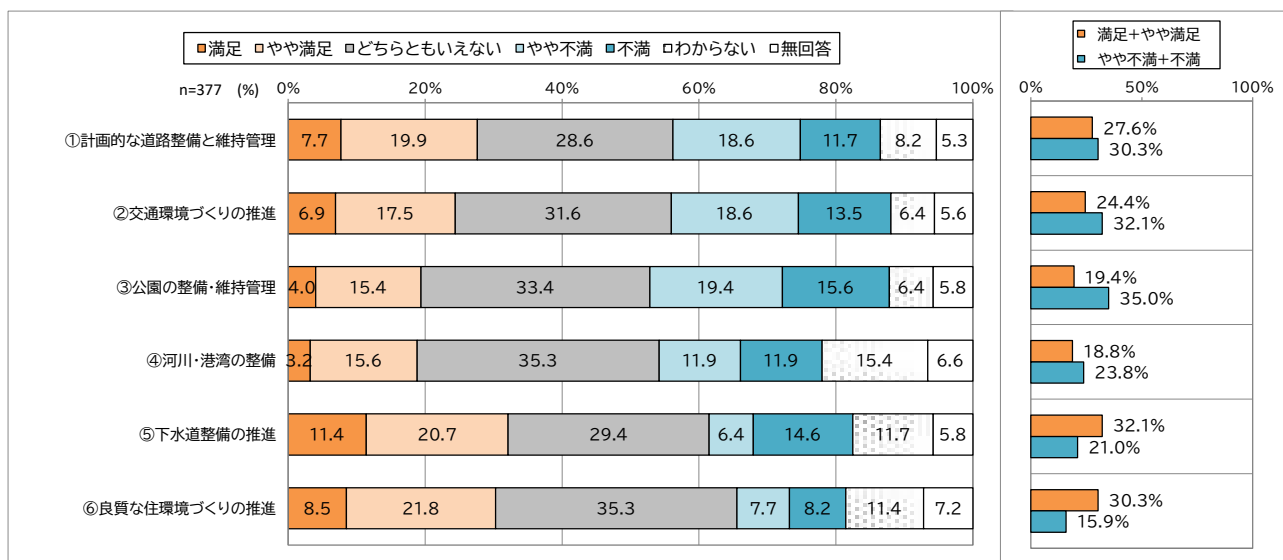


6 『安全で快適な住み心地のいいまち（都市基盤）』について

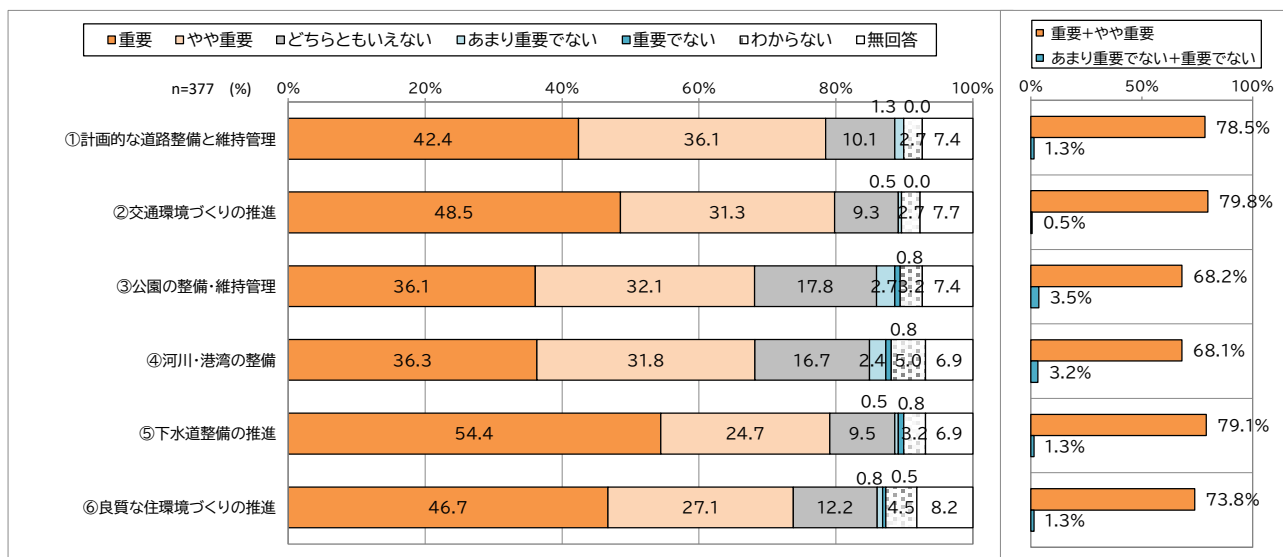
問6 あなたは、町が行っている都市基盤整備のためのまちづくりの取り組みについて、どの程度満足していますか。また、どの程度重要だと思いますか。（項目ごとに1つずつ○）

- 「満足」と「やや満足」を合わせた満足度が最も高いものは「⑤下水道整備の推進」(32.1%)であり、次いで「⑥良質な住環境づくりの推進」(30.3%)が続いている。
- 「不満」と「やや不満」を合わせた満足度が最も低いものは「③公園の整備・維持管理」(35.0%)であり、次いで「②交通環境づくりの推進」(32.1%)が続いている。
- 「重要」と「やや重要」を合わせた重要度が最も高いものは「②交通環境づくりの推進」(79.8%)であり、次いで「⑤下水道整備の推進」(79.1%)が続いている。

【現状の満足度】



【重要度】

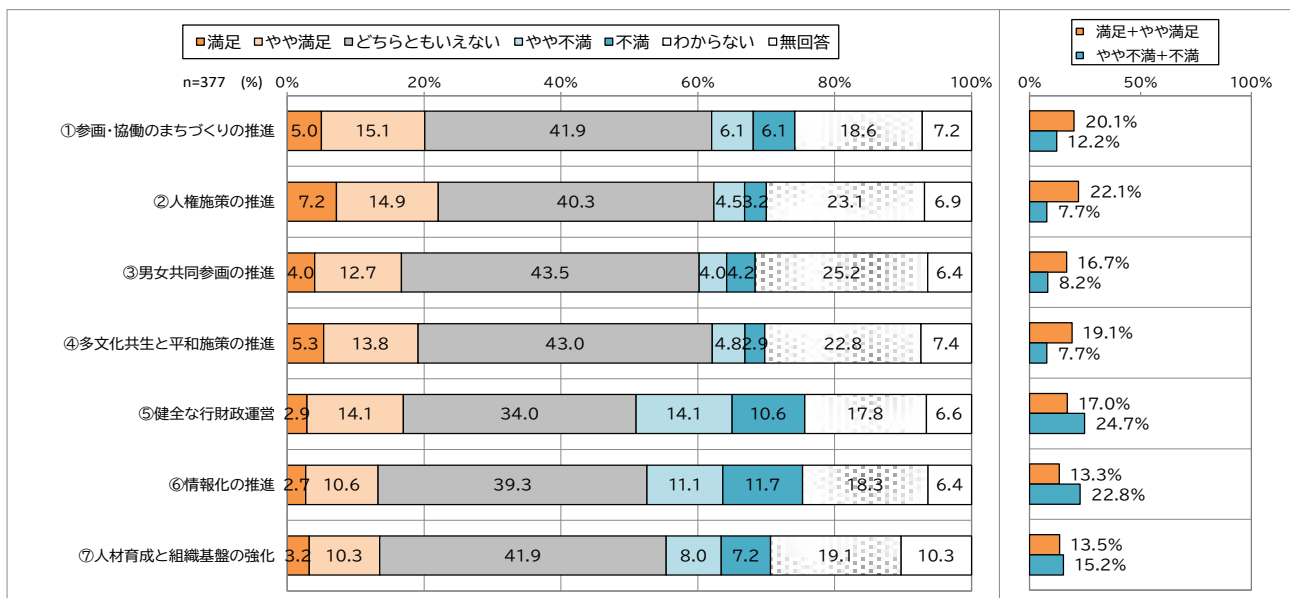


7 『すべての人が輝くまちづくりを進めるまち（協働・人権・行政）』について

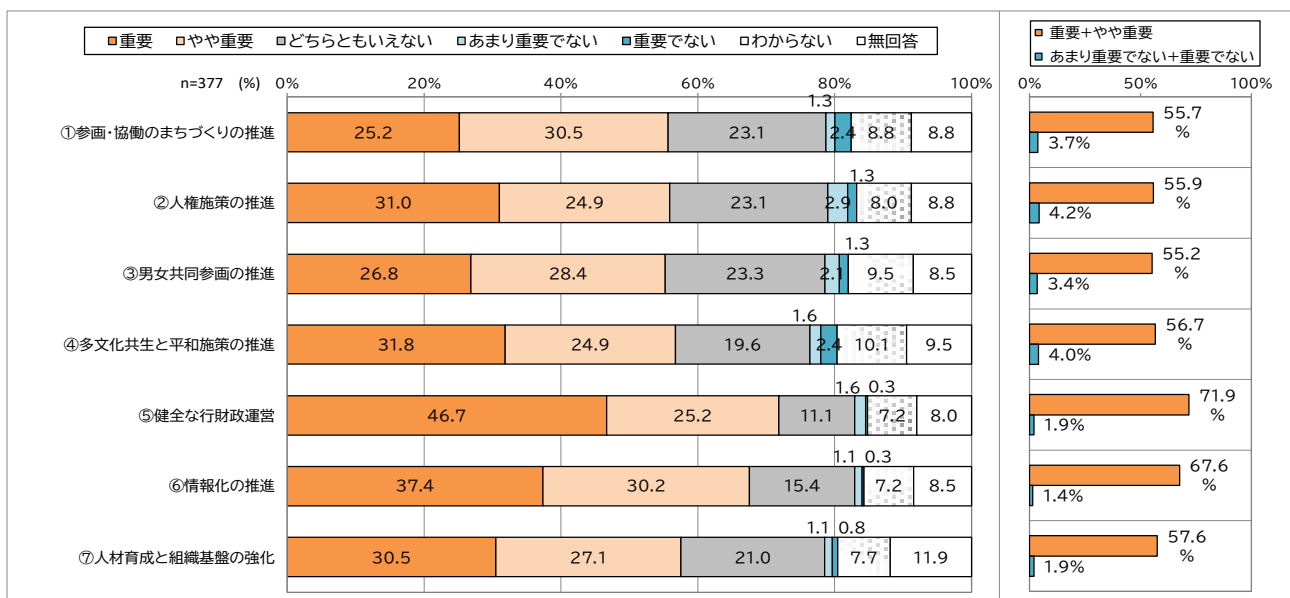
問7 あなたは、町が行っている協働・人権・行政に関するまちづくりについて、どの程度満足していますか。また、どの程度重要だと思いますか。（項目ごとに1つずつ○）

- 「満足」と「やや満足」を合わせた満足度が最も高いものは「②人権施策の推進」(22.1%)であり、次いで「①参画・協働のまちづくりの推進」(20.1%)が続いている。
- 「不満」と「やや不満」を合わせた満足度が最も低いものは「⑤健全な行財政運営」(24.7%)であり、次いで「⑥情報化の推進」(22.8%)が続いている。
- 「重要」と「やや重要」を合わせた重要度が最も高いものは「⑤健全な行財政運営」(71.9%)であり、次いで「⑥情報化の推進」(67.6%)が続いている。

【現状の満足度】



【重要度】

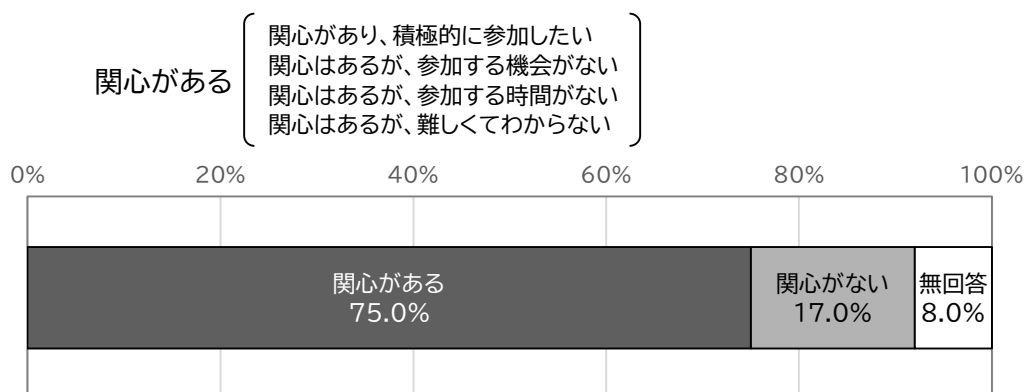
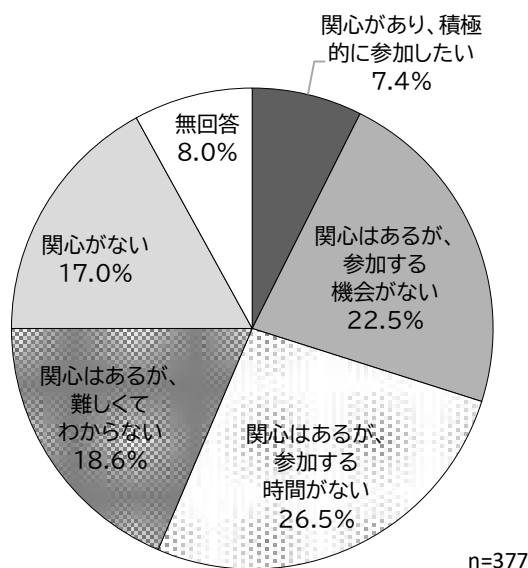


8 住民参加のまちづくりについて

問 8-1 あなたは、まちづくりについて関心がありますか。(1つに○)

- 「関心はあるが、参加する時間がない」(26.5%)が最も多く、次いで「関心はあるが、参加する機会がない」(22.5%)が続いている。
- 「関心があり、積極的に参加したい」、「関心はあるが、参加する機会がない」、「関心はあるが、参加する時間がない」、「関心はあるが、難しくてわからない」を合わせると 75.0%であり、全体の 7 割以上がまちづくりに関心を持っている。

調査数(n=377)	回答数	割合
関心があり、積極的に参加したい	28	7.4%
関心はあるが、参加する機会がない	85	22.5%
関心はあるが、参加する時間がない	100	26.5%
関心はあるが、難しくてわからない	70	18.6%
関心がない	64	17.0%
無回答	30	8.0%



【年齢別クロス集計】

年齢別にみると、70 歳以上を除くすべての年代で「関心はあるが、参加する時間がない」が最も多くなっている。70 歳以上は「関心はあるが、参加する機会がない」が最も多くなっている。

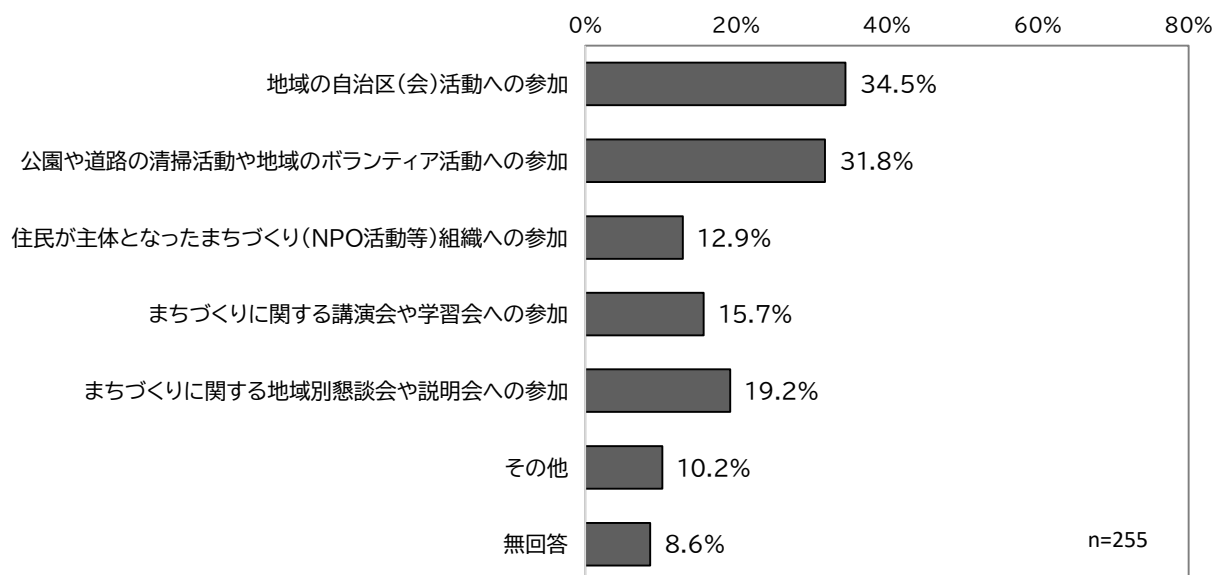
	調査数	関心があり、積極的に参加したい	関心はあるが、参加する機会がない	関心はあるが、参加する時間がない	関心はあるが、難しく関わらない	関心がない	無回答
全体	377 100.0%	28 7.4%	85 22.5%	100 26.5%	70 18.6%	64 17.0%	30 8.0%
16～19歳	6 100.0%	1 16.7%	1 16.7%	3 50.0%	1 16.7%	—	—
20～29歳	14 100.0%	3 21.4%	2 14.3%	5 35.7%	1 7.1%	3 21.4%	—
30～39歳	14 100.0%	2 14.3%	1 7.1%	5 35.7%	2 14.3%	2 14.3%	2 14.3%
40～49歳	36 100.0%	2 5.6%	8 22.2%	14 38.9%	4 11.1%	7 19.4%	1 2.8%
50～59歳	54 100.0%	3 5.6%	9 16.7%	23 42.6%	6 11.1%	11 20.4%	2 3.7%
60～69歳	73 100.0%	2 2.7%	17 23.3%	23 31.5%	12 16.4%	15 20.5%	4 5.5%
70歳以上	171 100.0%	15 8.8%	46 26.9%	27 15.8%	44 25.7%	25 14.6%	14 8.2%
無回答	9 100.0%	—	1 11.1%	—	—	1 11.1%	7 77.8%

【問8-1で「1.」、「2.」、「3.」、「4.」と回答された方にお聞きます。】

問8-2 あなたは、今後のまちづくりにどのように参加していきたいですか。
(あてはまるものすべてに○)

○「地域の自治区(会)活動への参加」(34.5%)が最も多く、次いで「公園や道路の清掃活動や地域のボランティア活動への参加」(31.8%)、「まちづくりに関する地域別懇談会や説明会への参加」(19.2%)が続いている。

調査数(n=255)	回答数	割合
地域の自治区(会)活動への参加	88	34.5%
公園や道路の清掃活動や地域のボランティア活動への参加	81	31.8%
住民が主体となったまちづくり(NPO活動等)組織への参加	33	12.9%
まちづくりに関する講演会や学習会への参加	40	15.7%
まちづくりに関する地域別懇談会や説明会への参加	49	19.2%
その他	26	10.2%
無回答	22	8.6%



その他の主な記述内容は以下の通り。

主な意見(一部抜粋)
WEB上で行われれば参加したい
町主催のイベントなどの参加
岬町の人口を増やす為の活動
子どもたちのための町づくり
自分に合った活動への参加

【年齢別クロス集計】

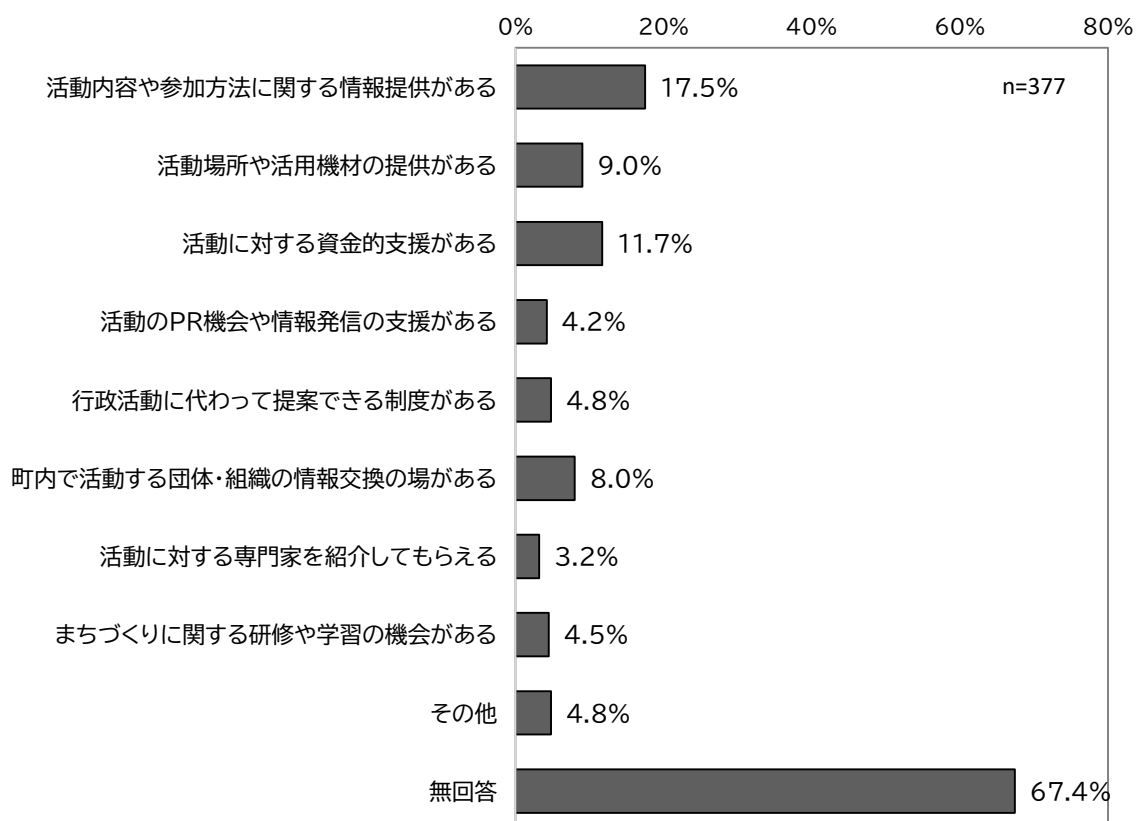
年齢別にみると、20～29歳と60～69歳を除くすべての年代で「地域の自治区(会)活動への参加」が最も多くなっている。40～49歳と70歳以上を除く年代で「公園や道路の清掃活動や地域のボランティア活動への参加」が最も多くなっている。

	調査数	参加地域の自治区(会)活動への	の公園や道路の清掃活動や地域の	参加(住民が主体となったまちづくり等)組織への	まちづくりに関する講演会や	まちづくりに関する地域別懇談会や説明会への参加	その他	無回答
全体	255 100.0%	88 34.5%	81 31.8%	33 12.9%	40 15.7%	49 19.2%	26 10.2%	22 8.6%
16～19歳	5 100.0%	2 40.0%	2 40.0%	— —	— —	— —	— —	1 20.0%
20～29歳	8 100.0%	1 12.5%	4 50.0%	1 12.5%	2 25.0%	— —	— —	1 12.5%
30～39歳	8 100.0%	3 37.5%	3 37.5%	1 12.5%	— —	2 25.0%	2 25.0%	1 12.5%
40～49歳	26 100.0%	8 30.8%	7 26.9%	5 19.2%	3 11.5%	2 7.7%	2 7.7%	2 7.7%
50～59歳	38 100.0%	12 31.6%	12 31.6%	7 18.4%	9 23.7%	6 15.8%	5 13.2%	2 5.3%
60～69歳	52 100.0%	10 19.2%	21 40.4%	6 11.5%	8 15.4%	18 34.6%	2 3.8%	5 9.6%
70歳以上	117 100.0%	51 43.6%	32 27.4%	13 11.1%	18 15.4%	21 17.9%	15 12.8%	10 8.5%
無回答	1 100.0%	1 100.0%	— —	— —	— —	— —	— —	— —

問 8-3 あなたは、住民がまちづくり活動に参加していくために、どのような条件が必要だと思いますか。（3つまで○）

○「活動内容や参加方法に関する情報提供がある」(17.5%)が最も多く、次いで「活動に対する資金的支援がある」(11.7%)、「活動場所や活用機材の提供がある」(9.0%)が続いている。

調査数(n=377)	回答数	割合
活動内容や参加方法に関する情報提供がある	66	17.5%
活動場所や活用機材の提供がある	34	9.0%
活動に対する資金的支援がある	44	11.7%
活動のPR機会や情報発信の支援がある	16	4.2%
行政活動に代わって提案できる制度がある	18	4.8%
町内で活動する団体・組織の情報交換の場がある	30	8.0%
活動に対する専門家を紹介してもらえる	12	3.2%
まちづくりに関する研修や学習の機会がある	17	4.5%
その他	18	4.8%
無回答	254	67.4%



その他の主な記述内容は以下の通り。

主な意見（一部抜粋）
ボランティアではなく成果に対する報酬はある
後期高齢者が中心にならず少し若者が中心になった活動（自由に意見できる）
”まちづくり” ってなんだ？具体的な”目標” が必要
住民の声や意見を届ける方法がわからない
住民の前に先ず、議員や行政がリーダーシップの発揮する

【年齢別クロス集計】

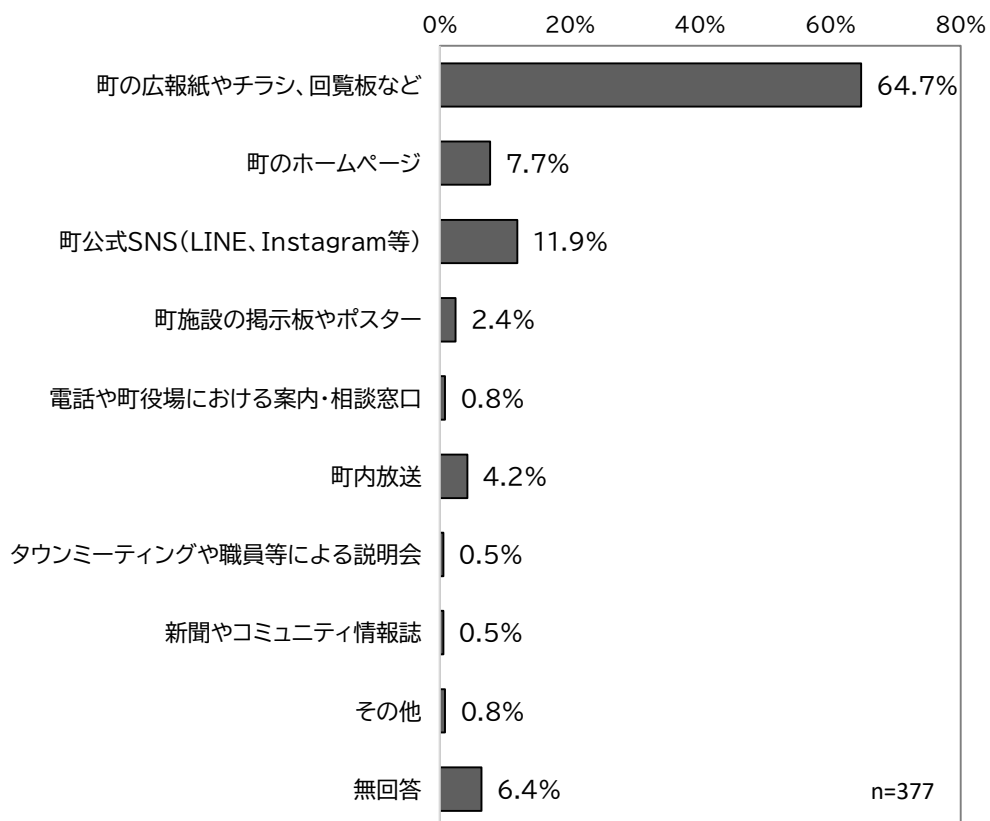
年齢別にみると、16～19歳と40～49歳を除くすべての年代で「活動内容や参加方法に関する情報提供がある」が最も多くなっている。30～39歳と40～49歳で「活動に対する資金的支援がある」が最も多くなっている。

	調査数	活動内容や参加方法に関する情報提供がある	活動場所や活用機材の提供がある	活動に対する資金的支援がある	活動のPR機会や情報発信がある	行政活動に代わって提案できる制度がある	市内の情報交換の場がある・組織内での活動	活動に対する専門家を紹介してもらえる	まちづくりに関する研修や学習の機会がある	その他	無回答
全体	377 100.0%	66 17.5%	34 9.0%	44 11.7%	16 4.2%	18 4.8%	30 8.0%	12 3.2%	17 4.5%	18 4.8%	254 67.4%
16～19歳	6 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6 100.0%
20～29歳	14 100.0%	2 14.3%	2 14.3%	1 7.1%	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%	-	-	1 7.1%	10 71.4%
30～39歳	14 100.0%	5 35.7%	1 7.1%	5 35.7%	2 14.3%	1 7.1%	2 14.3%	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%	6 42.9%
40～49歳	36 100.0%	4 11.1%	6 16.7%	7 19.4%	1 2.8%	2 5.6%	2 5.6%	-	-	-	26 72.2%
50～59歳	54 100.0%	10 18.5%	2 3.7%	3 5.6%	1 1.9%	2 3.7%	4 7.4%	4 7.4%	2 3.7%	3 5.6%	36 66.7%
60～69歳	73 100.0%	14 19.2%	11 15.1%	7 9.6%	4 5.5%	1 1.4%	5 6.8%	1 1.4%	5 6.8%	4 5.5%	49 67.1%
70歳以上	171 100.0%	31 18.1%	12 7.0%	21 12.3%	7 4.1%	11 6.4%	15 8.8%	6 3.5%	9 5.3%	8 4.7%	112 65.5%
無回答	9 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9 100.0%

問 8-4 あなたは、まちづくりや行政に関する情報について、現在、主にどのような方法で得ていますか。(1つに○)

○「町の広報紙やチラシ、回覧板など」(64.7%)が最も多く、次いで「町公式 SNS (LINE、Instagram 等)」(11.9%)、「町のホームページ」(7.7%)が続いている。

調査数(n=377)	回答数	割合
町の広報紙やチラシ、回覧板など	244	64.7%
町のホームページ	29	7.7%
町公式SNS(LINE、Instagram等)	45	11.9%
町施設の掲示板やポスター	9	2.4%
電話や町役場における案内・相談窓口	3	0.8%
町内放送	16	4.2%
タウンミーティングや職員等による説明会	2	0.5%
新聞やコミュニティ情報誌	2	0.5%
その他	3	0.8%
無回答	24	6.4%



【年齢別クロス集計】

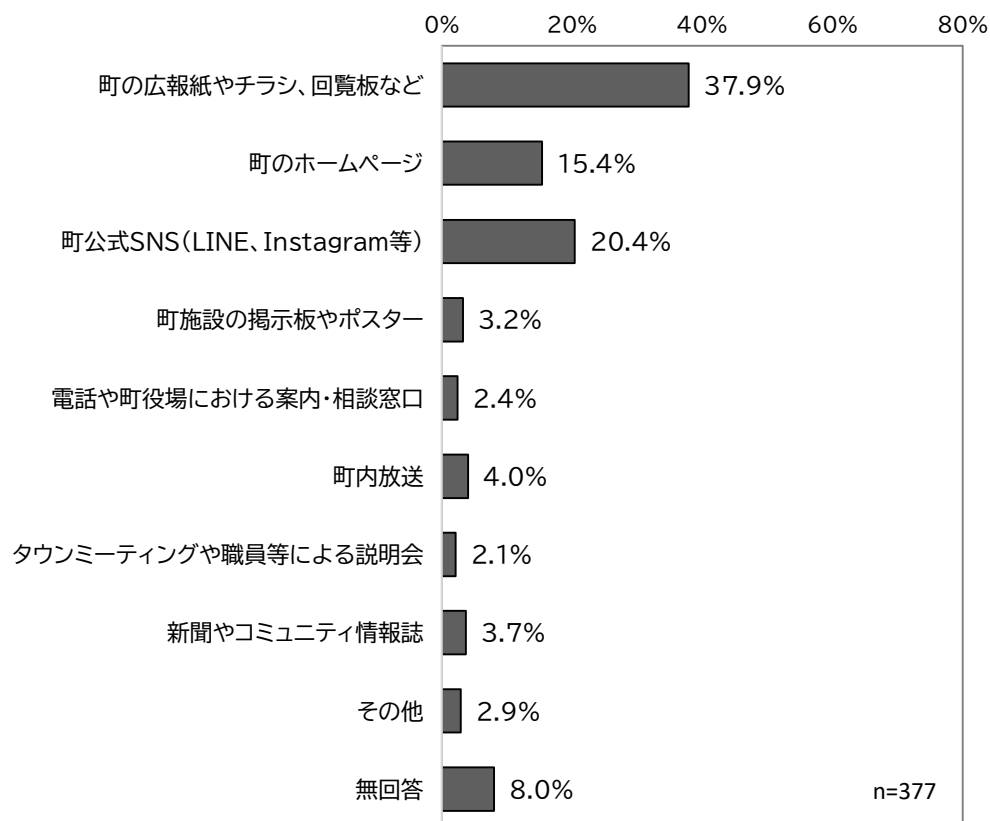
年齢別にみると、すべての年代で「町の広報紙やチラシ、回覧板など」が最も多くなっている。

	調査数	町の広報紙やチラシ、回覧板など	町のホームページ	町公式SNS（LINE、Instagram等）	町施設の掲示板やポスター	電話や町役場における案内・相談窓口	町内放送	タウンミーティングや職員等による説明会	新聞やコミュニティ情報誌	その他	無回答
全体	377 100.0%	244 64.7%	29 7.7%	45 11.9%	9 2.4%	3 0.8%	16 4.2%	2 0.5%	2 0.5%	3 0.8%	24 6.4%
16～19歳	6 100.0%	4 66.7%	-	-	1 16.7%	-	1 16.7%	-	-	-	-
20～29歳	14 100.0%	7 50.0%	1 7.1%	2 14.3%	1 7.1%	-	-	-	-	-	3 21.4%
30～39歳	14 100.0%	6 42.9%	2 14.3%	3 21.4%	-	-	2 14.3%	-	-	1 7.1%	-
40～49歳	36 100.0%	20 55.6%	3 8.3%	8 22.2%	1 2.8%	-	2 5.6%	-	-	1 2.8%	1 2.8%
50～59歳	54 100.0%	31 57.4%	6 11.1%	11 20.4%	2 3.7%	1 1.9%	2 3.7%	1 1.9%	-	-	-
60～69歳	73 100.0%	48 65.8%	6 8.2%	13 17.8%	2 2.7%	-	1 1.4%	-	-	1 1.4%	2 2.7%
70歳以上	171 100.0%	128 74.9%	11 6.4%	7 4.1%	2 1.2%	2 1.2%	8 4.7%	1 0.6%	2 1.2%	-	10 5.8%
無回答	9 100.0%	-	-	1 11.1%	-	-	-	-	-	-	8 88.9%

問 8-5 あなたは、まちづくりや行政に関する情報について、今後、充実すべきであると考え
る方法は何ですか。(1つに○)

○「町の広報紙やチラシ、回覧板など」(37.9%)が最も多く、次いで「町公式 SNS (LINE、
Instagram 等)」(20.4%)、「町のホームページ」(15.4%)が続いている。

調査数(n=377)	回答数	割合
町の広報紙やチラシ、回覧板など	143	37.9%
町のホームページ	58	15.4%
町公式SNS(LINE、Instagram等)	77	20.4%
町施設の掲示板やポスター	12	3.2%
電話や町役場における案内・相談窓口	9	2.4%
町内放送	15	4.0%
タウンミーティングや職員等による説明会	8	2.1%
新聞やコミュニティ情報誌	14	3.7%
その他	11	2.9%
無回答	30	8.0%



その他の主な記述内容は以下の通り。

主な意見（一部抜粋、件）	
内容の充実、こまめな更新	3
このままで良い	2
高齢者への対応の充実	2
文字数など見やすさへの配慮	1

【年齢別クロス集計】

年齢別にみると、16～19歳と20～29歳、40～49歳、50～59歳の年代で「町公式 SNS (LINE、Instagram 等)」が最も多くなっている。30～39歳と60～69歳、70歳以上の年代では「町の広報紙やチラシ、回覧板など」が最も多くなっている。

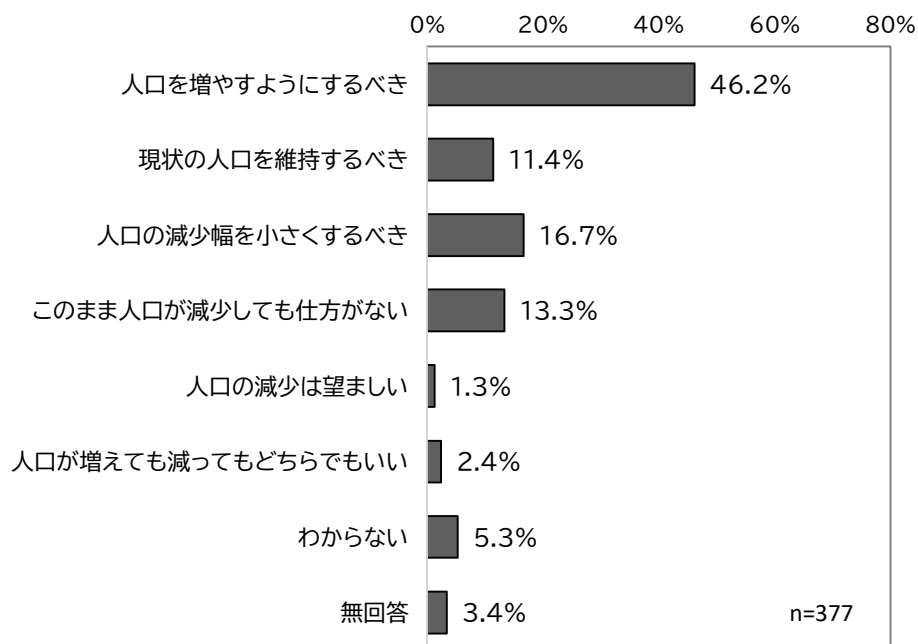
	調査数	町の広報紙やチラシ、回覧板など	町のホームページ	町公式 SNS (LINE、Instagram 等)	町施設の掲示板やポスター	電話や町役場における案内・相談窓口	町内放送	タウンミーティングや職員等による説明会	新聞やコミュニティ情報誌	その他	無回答
全体	377 100.0%	143 37.9%	58 15.4%	77 20.4%	12 3.2%	9 2.4%	15 4.0%	8 2.1%	14 3.7%	11 2.9%	30 8.0%
16～19歳	6 100.0%	2 33.3%	-	3 50.0%	-	1 16.7%	-	-	-	-	-
20～29歳	14 100.0%	-	1 7.1%	8 57.1%	1 7.1%	-	-	-	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%
30～39歳	14 100.0%	5 35.7%	3 21.4%	4 28.6%	-	-	-	-	-	1 7.1%	1 7.1%
40～49歳	36 100.0%	8 22.2%	8 22.2%	15 41.7%	-	-	-	-	2 5.6%	1 2.8%	2 5.6%
50～59歳	54 100.0%	12 22.2%	13 24.1%	16 29.6%	1 1.9%	1 1.9%	3 5.6%	2 3.7%	3 5.6%	1 1.9%	2 3.7%
60～69歳	73 100.0%	24 32.9%	19 26.0%	15 20.5%	3 4.1%	1 1.4%	4 5.5%	-	2 2.7%	1 1.4%	4 5.5%
70歳以上	171 100.0%	91 53.2%	13 7.6%	16 9.4%	7 4.1%	5 2.9%	8 4.7%	6 3.5%	6 3.5%	6 3.5%	13 7.6%
無回答	9 100.0%	1 11.1%	1 11.1%	-	-	1 11.1%	-	-	-	-	6 66.7%

9 まちの人口減少・少子高齢化について

問 9-1 岬町の人口は、現在約 1 万 4 千人ですが、このまま人口減少が続けば、25 年後（2050 年）には約 7 千人まで減少すると推計されています。岬町の将来の人口についてどう思いますか。（1 つに○）

○「人口を増やすようにするべき」(46.2%)が最も多く、次いで「人口の減少幅を小さくするべき」(16.7%)、「このまま人口が減少しても仕方がない」(13.3%)と続いている。

調査数(n=377)	回答数	割合
人口を増やすようにするべき	174	46.2%
現状の人口を維持するべき	43	11.4%
人口の減少幅を小さくするべき	63	16.7%
このまま人口が減少しても仕方がない	50	13.3%
人口の減少は望ましい	5	1.3%
人口が増えても減ってもどちらでもいい	9	2.4%
わからない	20	5.3%
無回答	13	3.4%



【年齢別クロス集計】

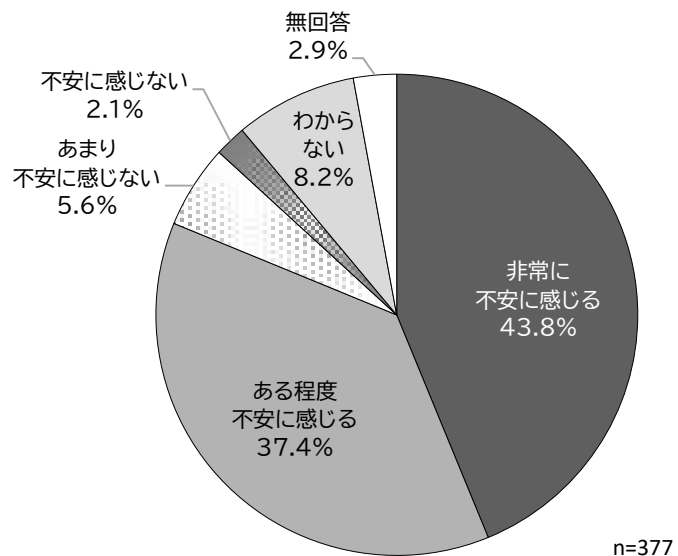
年齢別にみると、16～19 歳を除くすべての年代で「人口を増やすようにするべき」が最も多くなっている。16～19 歳の年代では「このまま人口が減少しても仕方がない」が最も多くなっている。

	調査数	人口を増やすようにするべき	現状の人口を維持するべき	人口の減少幅を小さくするべき	このまま人口が減少しても仕方がない	人口の減少は望ましい	人口が増えてもいいけどどちらでもいい	わからない	無回答
全体	377 100.0%	174 46.2%	43 11.4%	63 16.7%	50 13.3%	5 1.3%	9 2.4%	20 5.3%	13 3.4%
16～19歳	6 100.0%	-	2 33.3%	1 16.7%	3 50.0%	-	-	-	-
20～29歳	14 100.0%	5 35.7%	1 7.1%	2 14.3%	4 28.6%	-	-	-	2 14.3%
30～39歳	14 100.0%	8 57.1%	2 14.3%	-	2 14.3%	2 14.3%	-	-	-
40～49歳	36 100.0%	21 58.3%	2 5.6%	4 11.1%	5 13.9%	1 2.8%	3 8.3%	-	-
50～59歳	54 100.0%	21 38.9%	2 3.7%	12 22.2%	10 18.5%	1 1.9%	1 1.9%	7 13.0%	-
60～69歳	73 100.0%	36 49.3%	10 13.7%	15 20.5%	6 8.2%	1 1.4%	3 4.1%	1 1.4%	1 1.4%
70歳以上	171 100.0%	80 46.8%	24 14.0%	29 17.0%	19 11.1%	-	2 1.2%	12 7.0%	5 2.9%
無回答	9 100.0%	3 33.3%	-	-	1 11.1%	-	-	-	5 55.6%

問 9-2 岬町では人口減少とともに少子高齢化が進んでいます。人口減少と少子高齢化が進むことについてどう思いますか。(1つに○)

○「非常に不安を感じる」(43.8%)が最も多く、次いで、「ある程度不安を感じる」(37.4%)が続いている。「非常に不安を感じる」と「ある程度不安を感じる」を合わせると 81.2%であり、全体の 8 割以上が人口減少と少子高齢化の進行に不安を感じている。

調査数(n=377)	回答数	割合
非常に不安を感じる	165	43.8%
ある程度不安を感じる	141	37.4%
あまり不安に感じない	21	5.6%
不安に感じない	8	2.1%
わからない	31	8.2%
無回答	11	2.9%



【不安に感じられる点】

その理由については、143 件の回答があった。主な記述内容は以下の通り。

	(件)
町や行政の機能不全(財政、町の存続)	22
税金や公的な支出の増加・税収減少でのサービスの低下	19
空き家・空き地の増加	15
住民の高齢化(孤立化)	12
地域コミュニティ(自治会等)の存続の難しさ	11
公共交通の不便さの拡大	11
町を支える若い人(生産年齢人口)の流出・減少	11
治安の悪化、犯罪の増加	10
町の活気がなくなる	10

【年齢別クロス集計】

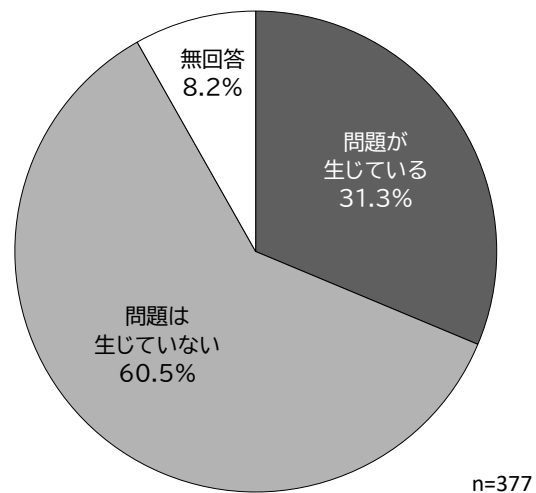
年齢別にみると、70歳以上を除くすべての年代で「非常に不安に感じる」が最も多くなっている。70歳以上の年代では「ある程度不安に感じる」が最も多くなっている。

	調査数	非常に不安に感じる	ある程度不安に感じる	あまり不安に感じない	不安に感じない	わからない	無回答
全体	377 100.0%	165 43.8%	141 37.4%	21 5.6%	8 2.1%	31 8.2%	11 2.9%
16～19歳	6 100.0%	5 83.3%	1 16.7%	-	-	-	-
20～29歳	14 100.0%	8 57.1%	4 28.6%	2 14.3%	-	-	-
30～39歳	14 100.0%	9 64.3%	4 28.6%	-	1 7.1%	-	-
40～49歳	36 100.0%	17 47.2%	14 38.9%	2 5.6%	2 5.6%	1 2.8%	-
50～59歳	54 100.0%	25 46.3%	17 31.5%	1 1.9%	2 3.7%	9 16.7%	-
60～69歳	73 100.0%	32 43.8%	31 42.5%	4 5.5%	2 2.7%	2 2.7%	2 2.7%
70歳以上	171 100.0%	65 38.0%	70 40.9%	12 7.0%	1 0.6%	19 11.1%	4 2.3%
無回答	9 100.0%	4 44.4%	-	-	-	-	5 55.6%

問 9-3 あなたの身の回りで、人口減少、少子高齢化によって問題が生じていますか。
(1つに○)

○「問題は生じていない」(60.5%)が最も多く、次いで「問題が生じている」(31.3%)と続いている。

調査数(n=377)	回答数	割合
問題が生じている	118	31.3%
問題は生じていない	228	60.5%
無回答	31	8.2%



【問題が生じている点】

その内容については、106 件の回答があった。主な記述内容は以下の通り。

	(件)
空き家・空き地の増加	24
地域コミュニティ(自治会・イベント等)の活動・運営	19
高齢者の孤立化(独居・老老介護など)	10
子どもの子育てや教育への影響	7
周りは高齢者ばかりの不安	7
交通の不便さ	6
買い物の不便さ(商店の減少・価格高騰・品数の少なさ)	5

【年齢別クロス集計】

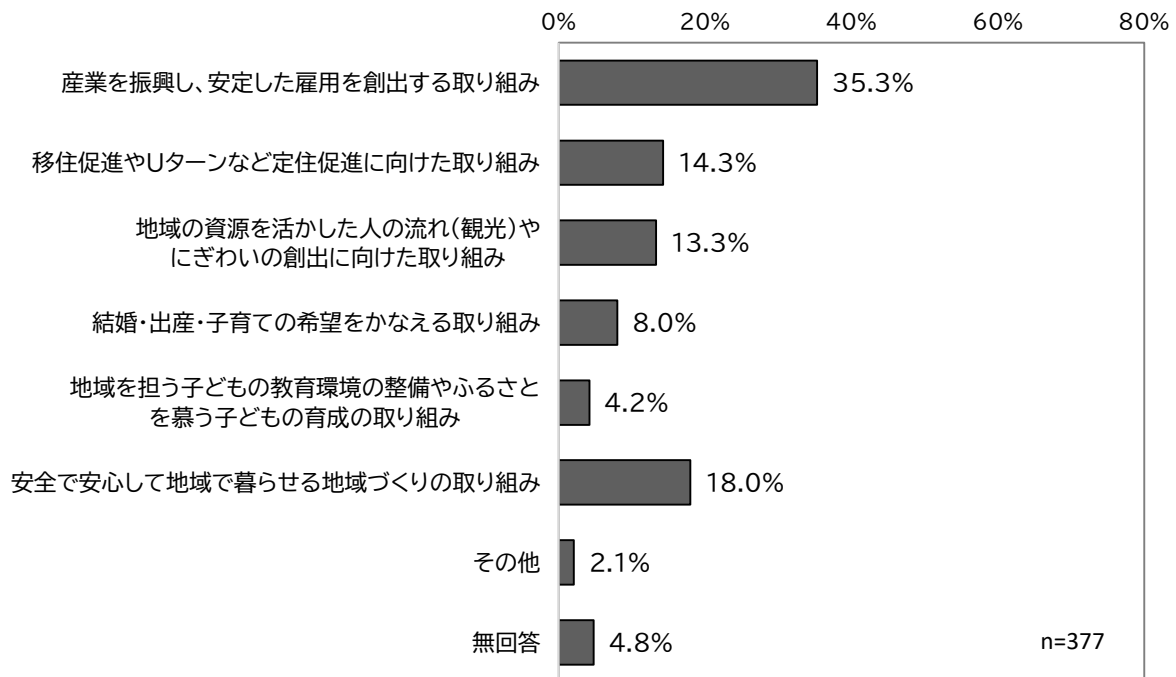
年齢別にみると、30～39 歳を除くすべての年代で「問題は生じていない」が最も多くなっている。30～39 歳の年代では「問題が生じている」が最も多くなっている。

	調査数	問題が生じている	問題は生じていない	無回答
全体	377 100.0%	118 31.3%	228 60.5%	31 8.2%
16～19歳	6 100.0%	3 50.0%	3 50.0%	— —
20～29歳	14 100.0%	5 35.7%	9 64.3%	— —
30～39歳	14 100.0%	8 57.1%	5 35.7%	1 7.1%
40～49歳	36 100.0%	13 36.1%	21 58.3%	2 5.6%
50～59歳	54 100.0%	16 29.6%	37 68.5%	1 1.9%
60～69歳	73 100.0%	27 37.0%	40 54.8%	6 8.2%
70歳以上	171 100.0%	45 26.3%	111 64.9%	15 8.8%
無回答	9 100.0%	1 11.1%	2 22.2%	6 66.7%

問 9-4 人口減少を克服し、活力ある社会をめざして岬町が取り組むべきことについて、最も重視することは何だと思われますか。(1つに○)

○「産業を振興し、安定した雇用を創出する取り組み(35.3%)が最も多く、次いで「安全で安心して地域で暮らせる地域づくりの取り組み」(18.0%)、「移住促進やUターンなど定住促進に向けた取り組み」(14.3%)が続いている。

調査数(n=377)	回答数	割合
産業を振興し、安定した雇用を創出する取り組み	133	35.3%
移住促進やUターンなど定住促進に向けた取り組み	54	14.3%
地域の資源を活かした人の流れ(観光)やにぎわいの創出に向けた取り組み	50	13.3%
結婚・出産・子育ての希望をかなえる取り組み	30	8.0%
地域を担う子どもの教育環境の整備やふるさとを慕う子どもの育成の取り組み	16	4.2%
安全で安心して地域で暮らせる地域づくりの取り組み	68	18.0%
その他	8	2.1%
無回答	18	4.8%



その他の主な記述内容は以下の通り。

主な意見（一部抜粋）
市町村の合併
定年以前の働き手を増加できるよう努める
観光と雇用を強化することで、住みたい町に進化させる
情報力をつけて情弱にならない仕組みづくり
①～⑥のすべてが必要

【年齢別クロス集計】

年齢別にみると、16～19歳と20～29歳を除くすべての年代で「産業を振興し、安定した雇用を創出する取り組み」が最も多くなっている。20～29歳の年代では「地域の資源を活かした人の流れ(観光)やにぎわいの創出に向けた取り組み」が最も多くなっている。16～19歳と30～39歳の年代では「結婚・出産・子育ての希望をかなえる取り組み」が最も多くなっている。

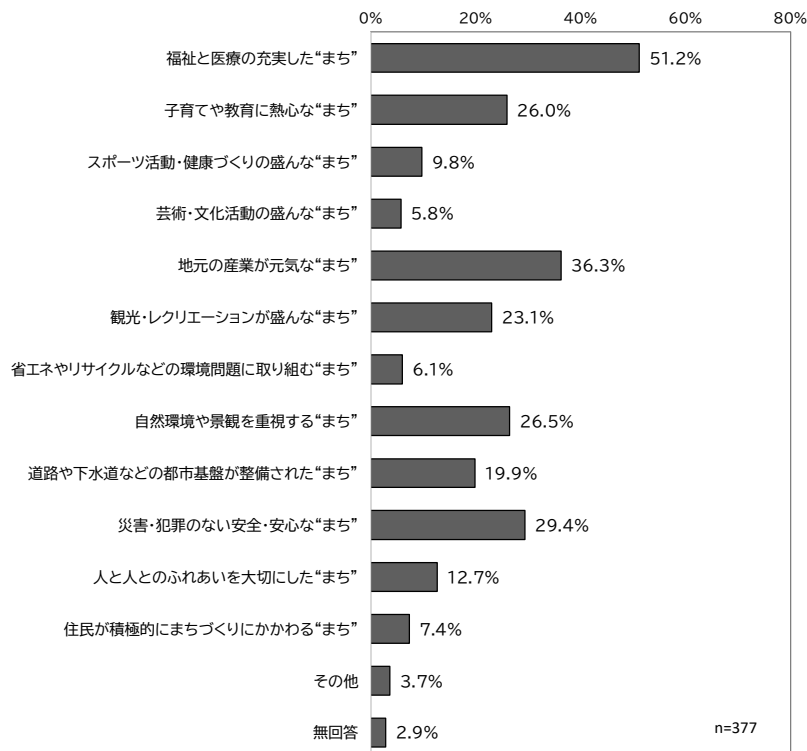
	調査数	産業を振興し、安定した雇用を創出する取り組み	移住促進に向けた取り組みなど	地域の資源を活かした人の流れ(観光)やにぎわいの創出に向けた取り組み	結婚・出産・子育ての希望をかなえる取り組み	地域の整備や子育ての環境を整える取り組み	安全で安心して地域で暮らせる取り組み	その他	無回答
全体	377 100.0%	133 35.3%	54 14.3%	50 13.3%	30 8.0%	16 4.2%	68 18.0%	8 2.1%	18 4.8%
16～19歳	6 100.0%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	2 33.3%	1 16.7%	-	-	-
20～29歳	14 100.0%	2 14.3%	3 21.4%	5 35.7%	3 21.4%	-	-	1 7.1%	-
30～39歳	14 100.0%	4 28.6%	1 7.1%	1 7.1%	4 28.6%	1 7.1%	2 14.3%	1 7.1%	-
40～49歳	36 100.0%	12 33.3%	4 11.1%	9 25.0%	3 8.3%	3 8.3%	3 8.3%	2 5.6%	-
50～59歳	54 100.0%	23 42.6%	5 9.3%	7 13.0%	4 7.4%	-	13 24.1%	1 1.9%	1 1.9%
60～69歳	73 100.0%	27 37.0%	14 19.2%	11 15.1%	4 5.5%	6 8.2%	8 11.0%	2 2.7%	1 1.4%
70歳以上	171 100.0%	63 36.8%	26 15.2%	16 9.4%	10 5.8%	5 2.9%	41 24.0%	1 0.6%	9 5.3%
無回答	9 100.0%	1 11.1%	-	-	-	-	1 11.1%	-	7 77.8%

10 岬町の将来像について

問10 あなたは、岬町が将来どのようなまちになることが望ましいと思いますか。
(3つまで○)

○「福祉と医療の充実した“まち”」(51.2%)が最も多く、次いで「地元の産業が元気な“まち”」(36.3%)、「災害・犯罪のない安全・安心な“まち”」(29.4%)が続いている。

調査数(n=377)	回答数	割合
福祉と医療の充実した“まち”	193	51.2%
子育てや教育に熱心な“まち”	98	26.0%
スポーツ活動・健康づくりの盛んな“まち”	37	9.8%
芸術・文化活動の盛んな“まち”	22	5.8%
地元の産業が元気な“まち”	137	36.3%
観光・レクリエーションが盛んな“まち”	87	23.1%
省エネやリサイクルなどの環境問題に取り組む“まち”	23	6.1%
自然環境や景観を重視する“まち”	100	26.5%
道路や下水道などの都市基盤が整備された“まち”	75	19.9%
災害・犯罪のない安全・安心な“まち”	111	29.4%
人と人とのふれあいを大切にした“まち”	48	12.7%
住民が積極的にまちづくりにかかわる“まち”	28	7.4%
その他	14	3.7%
無回答	11	2.9%



その他の主な記述内容は以下の通り。

主な意見（一部抜粋）
雇用のある“まち”（雇用がないと生産人口が増えない）
治安のいい町
若いクリエイター達が定着する様なチャンスのある町
お金のある町になる
交通弱者問題を克服し、誰もが不便なく日常生活を送れるまち
コンパクトシティ

【年齢別クロス集計】

年齢別にみると、20～29歳と30～39歳と40～49歳を除く年代で「福祉と医療の充実した“まち”」が最も多くなっている。20～29歳と30～39歳の年代で「子育てや教育に熱心な“まち”」が最も多くなっている。20～29歳と40～49歳で「地元の産業が元気な“まち”」が最も多くなっている。

	調査数	“福祉と医療の充実した まち”	“子育てや教育に熱心な まち”	スポーツ活動・健康づく りの盛んな“まち”	“芸術・文化活動の盛んな まち”	地元の産業が元気な“ま ち”	観光・レクリエーション が盛んな“まち”	“省エネやリサイクルなど 環境問題に取り組む”
全体	377 100.0%	193 51.2%	98 26.0%	37 9.8%	22 5.8%	137 36.3%	87 23.1%	23 6.1%
16～19歳	6 100.0%	5 83.3%	3 50.0%	-	-	3 50.0%	1 16.7%	-
20～29歳	14 100.0%	5 35.7%	7 50.0%	2 14.3%	-	7 50.0%	7 50.0%	-
30～39歳	14 100.0%	4 28.6%	7 50.0%	1 7.1%	-	2 14.3%	5 35.7%	-
40～49歳	36 100.0%	13 36.1%	14 38.9%	4 11.1%	2 5.6%	15 41.7%	13 36.1%	3 8.3%
50～59歳	54 100.0%	28 51.9%	12 22.2%	2 3.7%	1 1.9%	23 42.6%	19 35.2%	5 9.3%
60～69歳	73 100.0%	35 47.9%	18 24.7%	8 11.0%	8 11.0%	22 30.1%	22 30.1%	6 8.2%
70歳以上	171 100.0%	101 59.1%	36 21.1%	20 11.7%	11 6.4%	65 38.0%	19 11.1%	9 5.3%
無回答	9 100.0%	2 22.2%	1 11.1%	-	-	-	1 11.1%	-

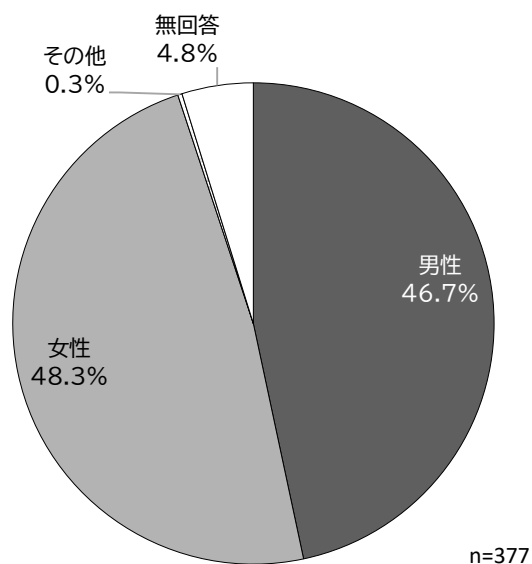
	調査数	自然環境や景観を重視す る“まち”	道路や下水などの都市 基盤が整備された“ま ち”	災害・犯罪のない安全・ 安心な“まち”	人と人とのふれあいを大 切にした“まち”	住民が積極的に関わり に“まち”	その他	無回答
全体	377 100.0%	100 26.5%	75 19.9%	111 29.4%	48 12.7%	28 7.4%	14 3.7%	11 2.9%
16～19歳	6 100.0%	1 16.7%	3 50.0%	-	-	-	-	-
20～29歳	14 100.0%	3 21.4%	5 35.7%	3 21.4%	-	-	-	-
30～39歳	14 100.0%	4 28.6%	1 7.1%	7 50.0%	-	2 14.3%	1 7.1%	-
40～49歳	36 100.0%	11 30.6%	3 8.3%	7 19.4%	4 11.1%	1 2.8%	4 11.1%	-
50～59歳	54 100.0%	12 22.2%	14 25.9%	14 25.9%	9 16.7%	1 1.9%	3 5.6%	-
60～69歳	73 100.0%	22 30.1%	18 24.7%	22 30.1%	7 9.6%	4 5.5%	3 4.1%	-
70歳以上	171 100.0%	47 27.5%	31 18.1%	57 33.3%	27 15.8%	20 11.7%	3 1.8%	4 2.3%
無回答	9 100.0%	-	-	1 11.1%	1 11.1%	-	-	7 77.8%

11 あなたご自身のことについて

【性別】

○「女性」(48.3%)、「男性」(46.7%)となっている。

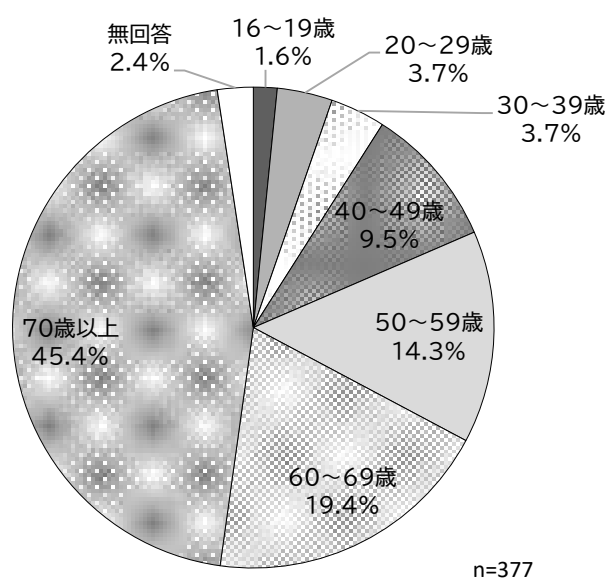
調査数(n=377)	回答数	割合
男性	176	46.7%
女性	182	48.3%
その他	1	0.3%
無回答	18	4.8%



【年齢】

○「70 歳以上」(45.4%)が最も多く、次いで「60～69 歳」(19.4%)、「50～59 歳」(14.3%)が続いている。

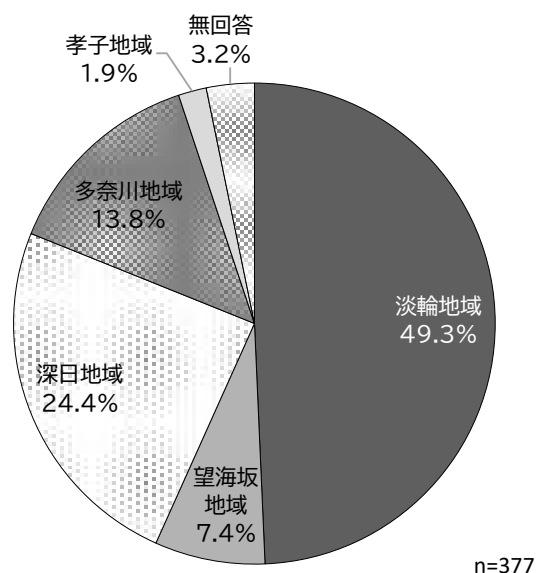
調査数(n=377)	回答数	割合
16～19歳	6	1.6%
20～29歳	14	3.7%
30～39歳	14	3.7%
40～49歳	36	9.5%
50～59歳	54	14.3%
60～69歳	73	19.4%
70歳以上	171	45.4%
無回答	9	2.4%



【居住地域】

○「淡輪地域」(49.3%)が最も多く、次いで「深日地域」(24.4%)、「多奈川地域」(13.8%)が続いている。

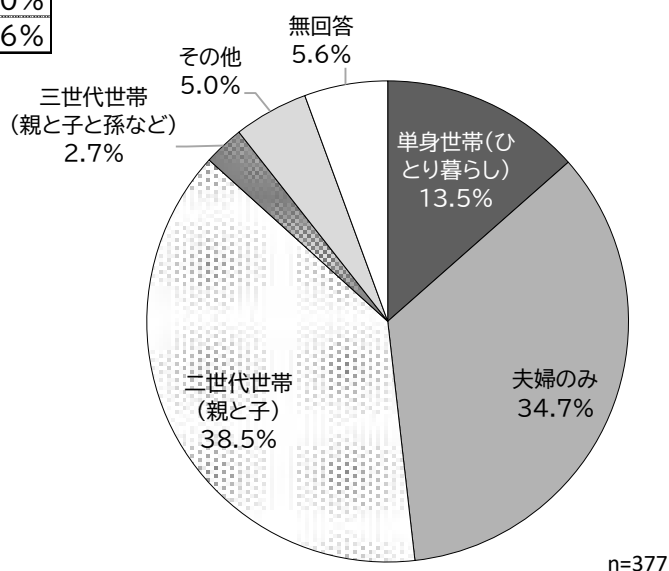
調査数(n=377)	回答数	割合
淡輪地域	186	49.3%
望海坂地域	28	7.4%
深日地域	92	24.4%
多奈川地域	52	13.8%
孝子地域	7	1.9%
無回答	12	3.2%



【家族構成】

○「二世世代世帯(親と子)」(38.5%)が最も多く、次いで「夫婦のみ」(34.7%)、「単身世帯(ひとり暮らし)」(13.5%)が続いている。

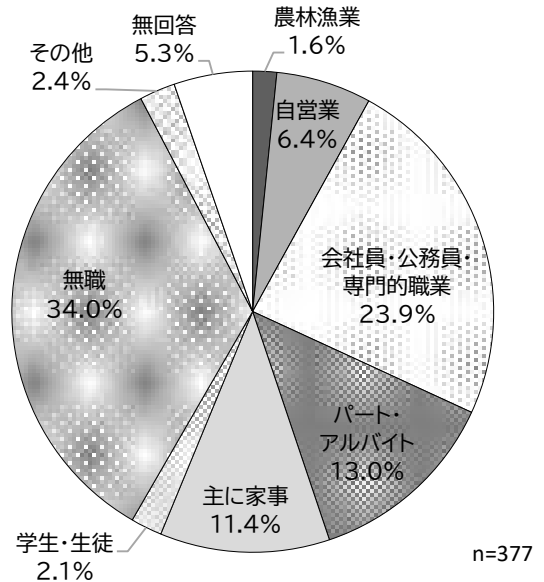
調査数(n=377)	回答数	割合
単身世帯(ひとり暮らし)	51	13.5%
夫婦のみ	131	34.7%
二世世代世帯(親と子)	145	38.5%
三世世代世帯(親と子と孫など)	10	2.7%
その他	19	5.0%
無回答	21	5.6%



【職業】

○「無職」(34.0%)が最も多く、次いで「会社員・公務員・専門的職業」(23.9%)、「パート・アルバイト」(13.0%)が続いている。

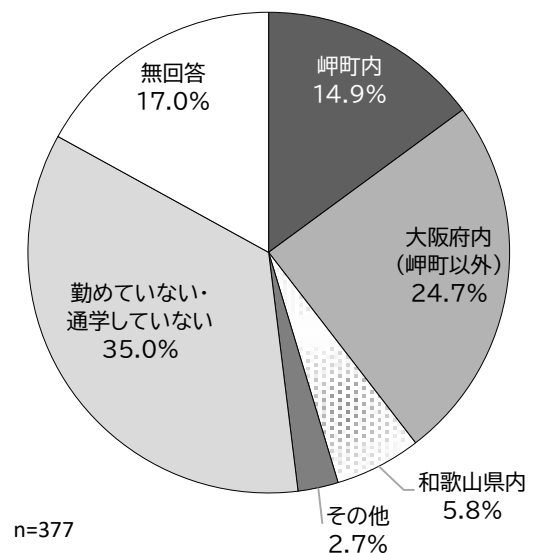
調査数(n=377)	回答数	割合
農林漁業	6	1.6%
自営業	24	6.4%
会社員・公務員・専門的職業	90	23.9%
パート・アルバイト	49	13.0%
主に家事	43	11.4%
学生・生徒	8	2.1%
無職	128	34.0%
その他	9	2.4%
無回答	20	5.3%



【通勤・通学先】

○「勤めていない・通学していない」(35.0%)が最も多く、次いで「大阪府内(岬町以外)」(24.7%)が続いている。

調査数(n=377)	回答数	割合
岬町内	56	14.9%
大阪府内(岬町以外)	93	24.7%
和歌山県内	22	5.8%
その他	10	2.7%
勤めていない・通学していない	132	35.0%
無回答	64	17.0%



12 まちの将来像やまちへの想いなど

まちの将来像やまちへの想いなど、ご自由に意見をお書きください。

328 件(152 人分)の意見があった。

カテゴリー () 内は件数		主な意見 (一部抜粋)
都市基盤 (35 件)	道路の整備	最近車道の左側に自転車専用の表示があるが車を運転するときにはとても注意がいるようで実際自転車が走ってきたときは恐ろしい。 救急車の入れる道、ゆっくり散歩できる道がほしい。 自転車で移動するのも、道路が狭くとても危ない。 道路改善、側溝整備。
	歩道の整備	歩道整備が出来てなくて気にかかる
	公共交通の整備	多奈川線について増便をしてください。本数が減ってますます生活しにくい町になっています。 車に乗れなくなった時の交通手段 コミュニティバスの運行本数をもっと増やしてほしい。住みやすく長くいたい町にするためには交通インフラが整ってないと難しいです。 深日港ライナーが車やバイクを載せられるフェリーになれば利用者(町外含む)が増え、淡路島からの交流も盛んになるのでは。人と自転車だけでは不便です。 交通の便をよくする
	駅・駅周辺の整備	電車での移動も増えてくる中、淡輪駅の階段は辛いので、せめてエスカレーターを設置して欲しい。 駅下のガードを改善しないと渋滞が心配です。 駅前にスーパーが出来てほしいです。 みさき公園に駅直結の図書館と商業施設のあった建物があれば駅の利用者にとっても便利になる。
	インフラの整備 (水道・通信等)	インターネット 10 ギガがひけない。通信環境を整えて頂きたい。 污水管理設工の実施(早期水洗トイレ) 下水道整備を強く望みます。毎月の汲み取り作業時の対応が悪すぎます。 加太ー深日港を復活させてほしい。
	町議会・町長への意見	他町に比べて議員が多すぎる。また給料が高すぎる。 議員の若い人を増やし古臭い考えの議員にやめてもらう。スピード感のある町づくり。 新しい発想・視点を持った人材がトップに立つ必要がある。今の首長はトップに 10 年以上就いているにもかかわらず結果としてジリ貧の岬町のまま無策を続けている。岬町を変えるための第一歩は正しい税金の使い道のできる新しい視点を持ったトップへの交代ではないかと考える。 町会議員の 70 歳定年制の導入。
	町職員・町の対応への意見	岬町役場の職員の行政への知識が足りない。 役所では上から目線の態度。歩いていても運転して出勤している時もなかなかひどい。町のために働いてる人がそんなんでもより良い町、よりよい将来となるのか疑問。
	行政サービスへの意見	行政サービスが貧弱。本来行政が行うべきサービス、広報、苦情、処理等を住民参加、自治の名を借りて自治会、区長、班長に押し付けている。この手の参加義務(押し付け)は今の若年層の最も忌避するところであり、新居を構える時に避ける原因となっていると思う。 町内放送は全然だめ！もっと的確に要件を伝えてほしい。 以前近所問題で相談した。私の名前は言いたくないと何度もお願いしたのに聞かれ、担当が代わってから住所や名前を聞かれた。近所の事で迷惑していて揉めたくはないから名前を言いたくなかったのに全て聞かれたあとにこちらではどうすることもできないと言われた。ゴミも家の前で回収してもらえない人達がいるのに(体が不自由でない人)うちはダメだというのは何故なのかわからない。 町の中を散歩していると道のわきの草が長く伸びていて歩くのが危険なところがあるので、HP に報告するところを設ける等対策してほしい。
	情報発信の推進	HP をもっと見やすくしてほしい。若い世代はネットを活用しているのもっと活用してください。 岬町を知ってもらうためにはインターネットで地域の人やグルメを紹介する。

カテゴリー () 内は件数		主な意見（一部抜粋）
	人口減少への対策	関係者人口を増やすことが重要。岬町は自然環境が極めて豊かである。このテーマにあった第3者の関係者人口を増やすべきである。政治問題の共感を得られやすく、社会参加したいものは、町外にも多々いるはず。
		東京一極集中、大都市集中、これは止めようがない。働く人は生きるために地方棄てた。仕方がない生きるためだから。その棄てたところに岬町がある。労働力として価値のない者ばかりの岬町。消えていく傾向は止めようがない。それでも消さないでいこうとするならば国策の大転換でもない限り無理。ひとり岬町の中だけで考えず同じような自治体。その中で成功した自治体などへ足しげく通い勉強して、耳目を開き広い視野に立って足元を見つめなおすこと。
		人口が減少している現状を冷静に直視した将来像。小さな町で手広く取り組むのは財源に無理が生じる。まずは安全で安心な”まち”命を守る”まち”とし、自然災害の対処や備品も含め生活基盤を支える”まち”に進めることで人は集まるのでは…。
		人口が減少しても持続可能な行政活動を行うことが重要であり、現状あるものの中で持続性を見出すことが町自体の存続にとって重要なテーマである。インフラの整備と産業の活性化、子育ての支援が人口の流出を止め、増やしていくことが1番の近道。岬町にいながらでも働ける、十分な所得や暮らしができることをアピールしていくことが大切。大都市かそのベッドタウンとなる必要はないが、自身の住む町で様々なことが完結する町であれば住みやすさや愛着がより湧いてくると思います。
	施策や取り組みについて	岬町ならではの地域資源を生かした特色ある施策を進めてほしい。
		現状維持の政策はいりません。大きく働く改革を。馴れ合い政治はいらない。淡輪幼稚園は閉園と聞いていたのに園児募集しているのはどうなっているのでしょうか。コロコロとやり方を変えるのは困ります。問題をきっちり解決して実行すべきです。
	健全な財政経営	このアンケート項目を見て町行政がいかに住民の為になるかをその施策実現に向けて努力していることを嬉しく思います。ただし各施策がバラバラで連携なしでは困ります。関連ある施策を含めての大所的な各施策のご検討を切に期待しています。
		岬町は色んなことをお願いしても予算がないからという。予算のない町。町会議員さんに言っても予算がないという。
		淡輪幼稚園を運営していることがおかしい。子どもに対しての大人の数、運営をもっと公開して、町民の意見を聞くべきである。登園している子どもたちのためにもならないと思う。少人数過ぎる。子ども園にすればいい。保育所3つもいらない。多奈川の年長さんが2人と聞いた。せめて深日と合同にするべき。どんだけ税金使うんですか。町長はこんこと隠してますよね。少人数のために税金を使っていることを。中学校に小学校もまとめればいい。スクールバスでまとめれば施設の維持費がおさえられる。選挙の為に米券のばらまきをしていると思う。将来の事を考えてない。町が破綻する将来を考えもしていない。今しか考えていないようにみえる。
	税金の負担減	住民税均等割の世帯、お金に困っています。町の将来のことまで考えられない。毎日、生活にあえいでいます。固定資産税納税も苦しい。 住民税が高すぎる。
自然・環境 (32 件)	自然環境の保全と活用	海と山この自然環境を最大限に利用した町づくり
		古くて危険な建造物は廃棄して緑豊かで景観の良い町にしてほしい。
		是非とも自然環境を保全する活動に力を入れていってほしい。
		自然環境が岬町のメリットであり、それを活かした行政を望む。みさき公園をの利用を一つの起爆剤にしてほしい。
	海・河川の保全と活用	河川の整備が出来なくて気にかかる
	ごみ・周辺美化について	千歳橋の上から川を見るとゴミがたくさんある。これでは、行政のレベルの低さが伺えます。
		道路脇や、公共の場が草まみれになっている。
		ゴミを家の前で回収してもらえ人達がいるのに(体が不自由でない人)うちはダメだというのは何故なのかわからない。
	公園等の整備	子供服用のリサイクルシステム・その情報提供を町が提供していると承知しているがそれと同様のシステムを各家庭での不用品家具や不用品材等についても策定してはどうですか。
		もう少し公園等、ほっと休むことのできる場、大きな木の下でベンチでゆっくりできるような場があればいい。 孝子地区にも現在、小学生や幼児もいますので、公園や孝子小学校のグラウンドにちょっとした遊具などが設置されたいいいなと思います。特に孝子小学校は孝子駅から近いので他の地区からも遊びに来てもらったら活気にも繋がるのかなと思います。

カテゴリー () 内は件数		主な意見 (一部抜粋)
		淡輪遊園の公衆トイレをもっときれいにしてほしい。 深日港と長松海岸までのエリアを泉南ロングパークのようなグランピングや公園施設を作れはどうですか。キャンプ場(オート・ソロ共)でも最小施設で運営できるように思う。
	駐車場の整備 (値段含む)	駐車場が少なくまた、有料(高い)が大半…メリット少。
	マナー・モラルの向上	トライアルに上がっていく車がとてもスピード出して危なく思う。望海坂にバイクがうるさく迷惑している。 岬高校生の無賃乗車(南海)、未成年者の喫煙が目につく。岬町の印象が悪くなっている。実際に他地域の人に言われたことがあります。
産業 (85 件)	農業・漁業の推進	農地の活用を考え、地域に合った農業政策が必要。
		農業、漁業を盛んにする支援
	企業誘致	企業誘致による地域活性化が望まれる。
		若い人が働ける、大きな会社を誘致してほしい。 特徴のある産業(事業所)を誘致し地元で働ける場所を作る。雇用促進が第一で、大きな場所を小刻みにすれば工業団地になり大面積を利用できる、大企業を誘致することや専門家に依頼することも一案と思う。
	商業施設の充実	飲食店をもっと増やしてほしいです。
		淡輪地区の商業店を誘致してほしいと思います。
		買い物するところが少ない。あってもエレベーターがない。
		歩いて買い物ができるとうれしいです。駅前にスーパーが出来てほしいです。
		みさき公園跡地の一部を商業施設にして駅前をにぎやかにして活性化の町づくりを進めてもらいたい。
		私が子供のころ、淡輪駅周辺はスーパーもあり、食料品などの買い出しができていました。現在はとても不便です。駅前にスーパーやコンビニがあると夜の防犯対策にもなります。車がない高齢者には買い物がとても負担です。どうか淡輪駅付近にスーパーかコンビニを作ってください。岬町は買い物できるところが少なすぎ不満に思っています。住みやすく自然が多い場所だからこそ現実的に住みやすい環境にしていきたいです。
	観光振興 (道の駅他)	「夕日がきれいな町…」夕日を見た後泊るところもまともな食事場所もない。釣りができる海の近い場所…イメージのみ。夕方来てゆっくりできない。(他県から来て…)
		自然(海・山)を活用した町内と周辺を巡回して楽しめる観光開発。
		ハイキングコースの整備で健康づくり推進を。→モデルコースの設定→整備を。
		何か特産物を生み出す等町の特徴を出して活用してほしい。
		宿泊施設の見直し…「海風館」の復活(以前はよく利用されていた)
		先日、南紀勝浦に旅行して町ぐるみで観光を応援していることに感じ入りました。観光・レジャーは外貨を生み、地域に仕事を増やします。自然豊かで整備さえすれば岬町は素晴らしい観光地となります。キャンプ場・釣り・マリンスポーツ・公園・アクティビティ。町民を活用しボランティアを活用し、町ぐるみで発展して施設の充実を目指していただきたい。
		将来の岬町の姿が想像できないくらい悲惨なことになっていると感じている。観光地として発展し、町の活性化をはかるべきだと思う。景観がいいところが多いのにもかかわらず、外観が悪く、町が老いていっているように感じる。もっと外部からの力を借りて、観光地として発展しない限り、未来はないと思う。
		みさき公園の跡地に大々的な道の駅1日遊べる施設が出来ると町外からも来町に来てくれると思う
	みさき公園について (活用等)	私は平成11年ごろに岬町に入りました。海・山がきれいであれしかったです。その海・山が生かされていないように思います。観光等に自然を活用してイベントにして都会にいる子どもたちを遊ばせるようにもっとするべきだと思います。大潮の時などに海に遊ばせるとか、海の掃除などもイベントになると思います。その時はお金を使って楽しませること。
		新たなみさき公園建設について PEL の業者にまかせきりで町の主体性がうかがえない。いつまでみさき公園(旧)の用地を放置しておくのが大いなる損失である。
		町の中心を造る。古く危険な庁舎をみさき公園に移転し関連施設も設置。(問題もあると思うが)
		みさき公園跡を早く有効活用してほしい。
		みさき公園の活用について現状が不明で分からない。開発活用がどうなるのか。
		みさき公園の活用をちゃんとしてほしい。このまま何もかも駅に急行等が止まらなくなったら住み続けることを考えるレベルです。
		みさき公園の跡地にグランピングやアクティビティ施設を使ってもらおうようにし

カテゴリー () 内は件数		主な意見（一部抜粋）
		<p>たらいかがでしょうか。</p> <p>みさき公園跡地に海の見える高層マンションや庭付き住宅を分譲し若い世代の人口を増やす必要あり。</p> <p>みさき公園跡地を早く整備をし(商業施設・住宅)色んな方向性を考え進めるべき。公園ありきの考えをしなくてもいいと思う。</p> <p>みさき公園の跡地活用が進まないことに代表されるように魅力ある街づくりが一向に進んでいない。孫・子が帰ってきたい町にしてほしい。</p> <p>みさき公園に駅直結の図書館と商業施設の入った建物があれば駅の利用者にとっても便利になる。行き帰りのついでに買い物ができ、できれば保育所なんかもあればいい。子どもを預けてすぐに電車に乗れる。人が増えれば店も増える。</p> <p>みさき公園の跡地の利用について一つは海の見える温泉大浴場付きや通年開閉式ドームのプールが備わる、ホテルやグランピングなどの宿泊施設を設ける。</p>
		<p>子どもも3人いましたが岬町に就職先がないため他県に住んでいます。専門職の免許を得た子どもたちを呼び戻せる働き場所がなさすぎる。</p> <p>若い人たちの働ける職場をどうぞ開拓してください。若い人たちに楽しい未来を作っていってほしいと願うばかりです。</p> <p>岬町に仕事がない。就職できるような。</p> <p>みさき公園跡地で町内雇用できるように早急に対応をお願いします。</p>
		<p>「海」に関する「名品」を開発。</p> <p>関電跡地活用。(個々の漁師バラバラでは難しいので施設新設が必要)</p>
		<p>子育て・教育 (15 件)</p>
		<p>子育て支援の推進</p> <p>岬町で生まれ育ったのでこのまま住み続けたいと思っています。しかし、子どもが生まれて子育てするにあたって町外に出るか悩むようになりました。子育てが充実し、それを PR 出来るようなものがあれば府内や県外の移住者も増えていくくれると思うのでそうなってくれると嬉しいですね。</p> <p>保育所・学童保育の現状を見る限り、若い人に岬に住むよう勧める自信がありません。一時しのぎの場所の確保で決して良い環境とは言えない。仕事をしている親は希望や要望を申し出たくても時間が取れずにいると思います。例、多奈小・深日小(土曜日のみ)バス送迎について。担当課は常に状況を把握して改善すべく努力すぐ実行してほしい。</p> <p>これからもっと子育て(結婚)をしやすい町づくりをしていけば移住や定住を考える人たちが増えると思うのでよろしくお願いします。</p>
		<p>経済的支援</p> <p>小・中学校の給食費無料は非常に助かっています。</p> <p>遠距離通学支援が実施され、とてもうれしいです。ありがとうございます。</p>
		<p>公共施設の整備</p> <p>図書館をつくってほしい。必須です。</p> <p>みさき公園跡地に文化的な建物を建ててほしい。図書館、会館、憩いの場など</p>
		<p>学校教育の充実</p> <p>子どもたちの教育についても新しいことを取り入れ、最新であるべきだと思う。教員や関係者もきちんと循環するシステムを作ってほしい。今の若者といわれる世代が離れていくのが目に見えている。</p> <p>岬町に若い世帯を呼び込む方法として小学校、中学校教育を特色、特徴あるものにして、「岬町の教育環境は充実している」と噂され、若い世帯が好んで岬町へ移住してくれたりいいかと思います。「小・中一貫校」なんかはできないのでしょうか。岬町の教育が有名になってくれることを願っています。</p>
		<p>安心・安全 (20 件)</p>
		<p>防災対策の推進</p> <p>ハザードマップで浸水の恐れのあることを知らせるだけでなく、浸水の危険のあるため池(たこ池)を撤去するなどの対策をきちんと採ってくれてないことが信じられない。住民説明会を早急に開くべきです。以前に自治区長と役場の人が家を訪問してくれて「移転してくれたら補助金を出す」というプリントを持って説明に来たがその後どうなっているのでしょうか。引っ越しを勧めるほどたこ池は危険な状態なのではないのでしょうか？たこ池は危険な状態ではないのでしょうか？不要ため池は撤去して埋めてほしいです。</p> <p>町の屋外放送が強風時や窓を閉めている時間こえない。何を言っているかわからない。台風時や災害時の際、情報が住民に届かない。住民に届く方法を別にすべき。(インターネットは見られない人には届かない。)</p> <p>岬町は、海に面している町なので高潮、津波対策を今以上に早急に進めてほしい。</p>
		<p>防犯対策の推進</p> <p>防犯カメラを複数設置し、防犯の抑止力を高め治安のいい町(日本一)を目指してほしい。</p>
		<p>空き家・空き地対策・活用</p> <p>空き農地について太陽光発電ではなく何か企業に使ってもらうことはできないか。</p> <p>町内にたくさんある空き家、空き地が有効的に活用されていない。</p> <p>空き家、古家が多くほったままなので草や木が生え、古くなった家屋がとても環境に良くない。</p> <p>みさき公園をはじめとして農地の空き地、空き家が年々増えている。それを活用する策を町として考えられないでしょうか？</p> <p>町内に空き家が増え、その空き家を中国の方が購入していると耳にしました。町内に廃棄物の置物や近所迷惑なものができないか不安に思っています。</p>

カテゴリー () 内は件数		主な意見 (一部抜粋)
保健・医療 (10 件)	医療・福祉の充実・推進	医療体制の充実を
		病院が少ない。
		私は高齢者で、デイサービスを利用したり、訪問介護をたのんだりしています。組織としては十分なのですが、働いている人の質に問題があると思います。利用者を乱暴に取扱うヘルパーさん、バイタルを取るだけで知識の古い看護師さん、利用者を見ない療法士さん。みなさんもっと仕事の質を上げると、住みよい町になると思います。田舎だからといって、他所で使いものにならない人の集まりになっては困ります。役場も同様に働く人の「質」を向上させて下さい。
		総合病院が必要。安心して受診できる病院を。
		町の健康診断、電話対応だけではなくオンラインで予約できるようにしてほしい。
まちの印象・将来像 (48 件)	アイデアや意見	40 年以上前にこの町に住み始めてから今日までずっと思っていたことがあります。①海岸線の散歩でなんであそこに有料でもいいのに綺麗なトイレがないのか？最近ではウィンドサーフィンをする人がたくさんいるのに、きちんとしたシャワー・トイレ・休憩設備があればゴミだらけにはならないし、もっと人が来る。やがては飲食店も出たりにぎやかになるかも。きっかはあるのになぜしない？
		和歌山市のベッタタウンとしての共同での住環境やリゾート環境を生み出す。
	町の機能や施設の集約化	小学校(3校)が今後も維持できるか？または、1つにした方がいいのか、本気で考える時期・時代になってきたと思います。
		人口減が目に見えているので町の機能の集約は重要と思います。町の活性化というのもそれにかける人と予算は十分ではないと思います。ですので現実的な施策を希望します。
	岬町の将来への不安	人口減少の前にまず幼稚園と保育園を一本化すべき！どうしてしないのか？幸い幼稚園と保育所は近い場所にある。幼稚園児が減少している時にわかるはず。
		このままでは岬町の将来が暗い
		岬に嫁いで来年で 50 年、悲しいかな何も変化がありません。他の市町村がどんどん変わって行っています。買い物も不便、図書館、市民ホール、病院…生活の中で充実してほしいものが全くない。悲しい現実です。高齢者になり税金をたくさん納めていないのに偉そうに言えませんが生きた税金の使い方してほしいです。「今何が必要か？」住民の声聞いてください。
		岬町だけでは仕事も遊びも買い物も飲食店も医療もそろわないし、事足りない。20 年ぶりに戻ってきたがやはり他の市や町へ車を使って移動する生活はほとんど変わってない。おまけに両親を含め高齢者や空き家がめっきり増え、自分としても老後が不安である。しかし、海や山があり静かなこの町が好きなので観光や地元産業にもっと力を入れ移住者を増やす方向に進めていただきたい。
	住みやすいまち	高齢化を 40%を超え、生産人口の流失も甚だしく何の改善策も見えない。いずれ限界町村の一つになるであろう。
		継続して住みたい町づくりを望む。そのための各種行政を実践してほしい。
	移住促進	長く住めば住むほど、自然が多く住みやすい町だと思ようになりました。
		岬町に愛着があっても町内で働くというのはなかなか厳しい中で結婚や転職を機に帰ってきたいと思える町をつくってほしいです。
		地方の方から見ると1時間で大阪市内に出ることができる立地なので移住を考えている方には、是非住んでほしい町だと思っています。
	まちの魅力向上・PR	大阪の田舎として移住促進が活性化するよう自然との調和景観が良く子育て教育に適した町づくりに取り組んでほしい。
		年々衰退していつてるように感じます。もっと魅力のある町になってもらいたい(住んでいて楽しい・行って楽しいと思える町)
	地域特性を活かしたまちづくり	見どころもたくさんある岬町ですのでしっかりアピールしてほしいです。(山あり海あり)
		自然豊かで治安も良く人と人が近く住宅も購入しやすく子育てはしやすいことは明らかイメージできると思うが明確に伝わるようなプロモーションを！！
	若い世代への定住促進	地域特性を活かした町づくり。
		魅力ある岬町を活かし住みよい、住みたくなる町になることを願います。
		新しい住宅地に転入された世帯の次の世代(子の代)が引き続き、岬町に定住する事を選ぶ様な、30 年 40 年先を見た町づくりを行ってほしい。
		高齢者ばかり優遇している。時代は変化しているのだから子供たち若者にも生活がしやすくなるようなことを考えてほしい。例えば岬町民であれば淡輪海水浴場の駐車券が半額。岬町民が岬町で生活しやすくすること。岬町で勤務し、岬町の発展に努力してくれる若者を育てる。

カテゴリー () 内は件数		主な意見（一部抜粋）
		賃でチャレンジできる環境を作る。若い人が岬に定着しなければ未来はないと思う。成功したチャレンジャーが岬に拠点を置いて、次のチャレンジャーを呼べる様なサイクルが産まれると良い。「目先の10～15年は投資だ」との覚悟は必要だと思う。
地域社会・市民協働 (7件)	コミュニティの活性化	助け合いの場を作る(子育て、老人介護のボランティア)
	地域活動等の持続・促進	「住民参加のまちづくり」とあるが、高齢化、人口減少の状況下では自治会の参加は継続が難しくなると思います。回覧版もいずれ出来なくなる時がくるとは思います。今のうちから対応策を考えておく必要があるように考えます。
	外国人の受入れへの不安	外国人受け入れは反対、受け入れるのであれば管理体制充実を図ってほしい。 最近では、外国の方を多く見かけるようになり、少し不安も感じています。
	協働の推進	基本を見つめ直して見る事も必要ではないでしょうか。役所の仕事は会社と違って大変なことが多く、すぐ実現できない達成感の少ないと思いますが、住民が協力してくれば、いい仕事が出来ると思います。住民にも本音で出来ること・出来ないことを説明し共に協力して「きれい」にすれば企業も参画してきますよ！
アンケートへの意見 (10件)		設問があまりに画一化というかわかりにくい。もっと具体的な設問にする方が良いのでは？これでは結果(分析)も良いものできないのでは？ このアンケートもウェブを取り入れては。 設問が答えにくい。満足度と重要度が左右に分かれているのにページをめくるとどちらがどの項目かわからない。長い無報酬で他人の時間をとるのに手軽に答えやすくするべき。DXとかいうなら専用ページを作って電子入力にも対応させるべきかと。 返信用封筒にのりぐらい付けといてください。配慮が足りていません。
その他 (26件)		「町制施行70周年記念誌」のP6 岬町の現在地に町内唯一の岬中学校が記載されてなかったのが非常に残念です。日頃、活動している方々のボランティアの様子の写真も載せてほしかった。 動物病院を誘致してほしい。犬・猫と暮らしている住人も多いのに町に一つもないのはとても不便です。 子どもが遊べる場所もあればうれしい。 海沿いに野外トレーニング器具を設置してほしい。海外とかでよくあるような。そこで若者たちのコミュニティも生まれると思うし。フリーでも誰でも使えるやつ。健康促進にも効果的だと思う。それに岬町にはそれが出来る場所がたくさんある。マッスルビーチのような。 ピアツツア改善。 子どもの遊ぶ姿・声が飛び交う賑やかな町になってほしい 近隣の方が利便性が良い。 スーパー・コンビニ・銀行・医療・日常生活でマイカーがないと疎外地で生活できない。 全国的に活動している文化人等のお話を聞く機会があればうれしいと思います。 最短でも20年、岬町が生まれ変わるには必要かと思う。20年後には、0となりそこから新たな岬町が始まる。今必要なのは、住民が行きたくなる施設。頓挫しているであろう図書館という名の拠点。行政・学び・教育・文化・歴史・生活(農・林・魚)・避難所・観光・スポーツ・受信発信(SNSなど)などの多種多様な要素を取り入れた「岬町の拠点」だと思う。そのためには町長が築いて下さったすべてを基盤とし、唯一無二の町となることを切に願う。※私は、20年後の岬町を知ることはできないかも知れないが、「何もない岬町」から「何かある岬町」へと進化してほしい。

◆ 現状の満足度・重要度まとめ【問 2～問 7】

問 2～問 7 のまちづくりの取り組みについて、どの程度満足していますか。また、どの程度重要だと思いますか。(項目ごとに1つずつ○)

問 2 『誰もが健やかにいきいきと暮らせるまち（健康・福祉・子育て）』		
①	健康づくりの推進と医療体制の充実	すべての住民が共に支え合いながら、健やかで心豊かに生活できるまちを目指す
②	地域福祉の推進	地域に関わるすべての主体が役割を担い「共に生きる社会づくり」が具現化しているまちを目指す
③	高齢者福祉の推進	高齢者が健康で生きがいを持ち、住み慣れた地域で安心して生活できるまちを目指す
④	障がい者(児)福祉の推進	障害への住民の理解が促進され、世代を超えて支え合うまちを目指す
⑤	子育て支援の推進	安心して子どもを産み育てることができ、子どもが健やかに成長しているまちを目指す
問 3 『あらゆる世代の人が豊かな心を育むまち（教育・文化）』		
①	学校教育の充実	子どもが安全で安心して学べる良好な環境が整っているまちを目指す
②	生涯学習・社会教育とスポーツ・レクリエーションの推進	幅広い世代に地域密着型の学習活動の機会が提供され、住民のそれぞれの体力、目的に応じて、スポーツに親しみ、ライフスタイルに合った健康づくりができるまちを目指す
③	歴史・文化の保存と活用	郷土の歴史文化の保護・保存、活用に努め、特色ある地域文化の振興を図るまちを目指す
問 4 『新たな活力と魅力があふれるまち（産業・観光）』		
①	農林業の振興	安定的で効率的な農林業経営が確立しているまちを目指す
②	漁業の振興	水産資源を活用し、経営の安定化を図る取組を支援することで、漁業就業者数の減少率抑制を目指す
③	商工業の振興	魅力ある商店の活性化を支援するとともに、新たな創業による事業者などによって商工業の活性化が図られているまちを目指す
④	観光振興とにぎわいづくりの推進	海や山をはじめとした地域資源や地域産業の強みを活かして、にぎわいのあるまちを目指す
⑤	雇用・労働環境の充実	安定した雇用・就労の場に提供する就労支援に取り組むまちを目指す
問 5 『豊かな自然の中で安心して暮らせるまち（生活環境・防災）』		
①	環境衛生と美化の推進	環境保全、公害防止に対する意識の高揚、醸成が進み、環境に配慮したライフスタイルが確立しているまちを目指す

②	循環型社会の構築	ごみの減量化と再資源化を推進するとともに、ごみを出さない生活様式に取り組んでいるまちを目指す
③	自然環境の保全と生物の多様性	自然保護活動や環境に配慮したライフスタイルが確立し、自然と共存する生活環境が構築されているまちを目指す
④	消防・救急、危機管理体制の充実	消防・救急体制が充実し、日頃から住民自ら防災意識を持ち、災害時には住民自ら安全に避難するまちを目指す
⑤	防犯対策・消費者保護・交通安全の推進	消費生活トラブルが減少し、自立した消費者の安全・安心な暮らしが実現しているまちを目指すとともに、相談が必要となった際に住民が活用できる窓口などの充実を図る 交通安全意識が高まるとともに、防犯意識の高揚が図られ、地域の治安は地域で守るという防犯活動が推進されているまちを目指す
問 6 『安全で快適な住み心地のいいまち（都市基盤）』		
①	計画的な道路整備と維持管理	道路を安全で機能的に整備し、一層の安全性と利便性の向上を図るまちを目指す
②	交通環境づくりの推進	歩行者、自転車、公共交通機関が安全かつ快適に利用できるまちを目指す
③	公園の整備・維持管理	公園・緑地のストックを活かすとともに、適切な維持管理により、緑豊かなで魅力的なまちを目指す
④	河川・港湾の整備	河川の適切な維持管理ができているとともに港湾を活かしたまちを目指す
⑤	下水道整備の推進	各施設の適正な維持管理を行い、生活排水の水質向上、公共水域の保全が図られているまちを目指す
⑥	良質な住環境づくりの推進	安全・安心な住まいづくりが促進され、安定した良質な住環境が実現しているまちを目指す
問 7 『すべての人が輝くまちづくりを進めるまち（協働・人権・行政）』		
①	参画・協働のまちづくりの推進	住民同士や住民と行政が連携して共に考え共に汗を流す協働のまちづくりが推進されているまちを目指す
②	人権施策の推進	人権尊重が社会の文化として定着し、住民一人ひとりが互いを認め合う共生社会が実現しているまちを目指す
③	男女共同参画の推進	住民と行政、関係機関・団体が協働して男女がそれぞれの個性や能力を十分に発揮しているまちを目指す
④	多文化共生と平和施策の推進	多様な文化的背景をもつ住民が互いの文化や価値観の違いを認め合うとともに、平和を愛し、命を大切にするまちを目指す
⑤	健全な行財政運営	計画的な行政運営と財政運営が進められ、効率的で効果的な時代に即した住民サービスの向上が図られているまちを目指す
⑥	情報化の推進	高度情報化社会における最適な環境が整備されているまちを目指す
⑦	人材育成と組織基盤の強化	住民サービス向上に必要な研修を実施するなど、人材育成や組織の強化が進んでいるまちを目指す

問 2～問 7 まちづくりの取り組み 31 項目の現状の満足度・重要度の相対分析

ここでは、問 2～問 7 のまちづくりの取り組み全 31 項目について、以下の方法で、現状の満足度と重要度の得点化を行った後、平均値を算出し、散布図を作成した。

◆得点の算出方法

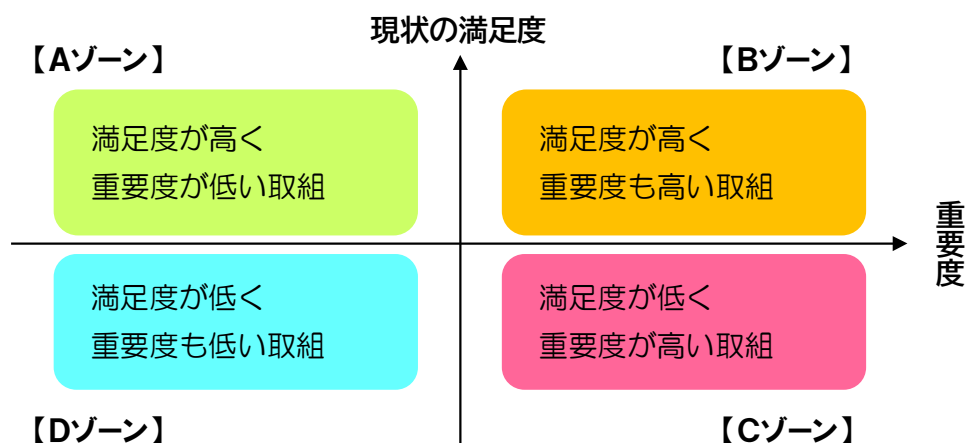
	現状の満足度	重要度	得点
①	満足	重要	+10点
②	やや満足	やや重要	+5点
③	どちらともいえない	どちらともいえない	0点
④	やや不満	あまり重要でない	-5点
⑤	不満	重要でない	-10点
⑥	わからない	わからない	0点
⑦	無回答	無回答	母数から除外

※各項目について、母数377から「無回答」の件数を除き、平均値を算出

計算式

$$\text{得点} = \frac{[\text{①件数}] \times 10 + [\text{②件数}] \times 5 + [\text{③件数}] \times 0 - [\text{④件数}] \times 5 - [\text{⑤件数}] \times 10 - [\text{⑥件数}] \times 0}{[\text{件数合計}] - [\text{⑦件数}]}$$

現状の満足度と重要度の得点が0で交差する座標(下図)の4つの象限をそれぞれ「Aゾーン」、「Bゾーン」、「Cゾーン」、「Dゾーン」とする。このとき、重要度が高いにも関わらず、現状の満足度が低い「Cゾーン」に位置する項目が、特に住民ニーズの高い取り組みになると考えられる。

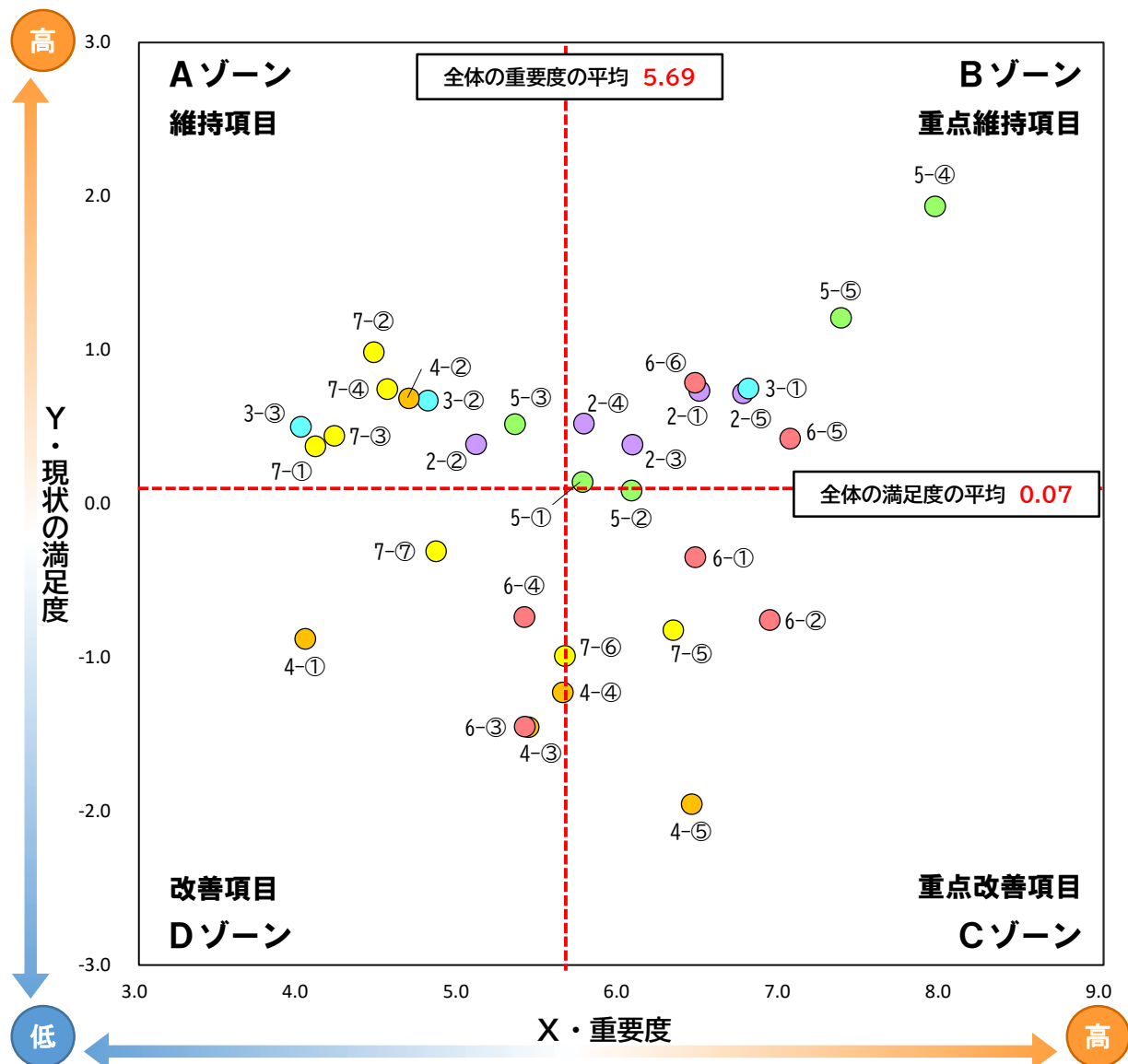


さらに、すべての取り組み 31 項目の平均値を算出することによって、0とは別の交差軸を示している。これは、31 項目の中で相対的に住民ニーズの高い取り組みをさらに絞り込んだ結果となる。

まちづくりの取り組み 31 項目を相対的に比較すると、岬町全体においては、Cゾーンエリアの「4-⑤雇用・労働環境の充実」に関する住民ニーズが極めて高く、また「6-②交通環境づくりの推進」、「7-⑤健全な行財政運営」、「6-①計画的な道路整備と維持管理」が、相対的に住民ニーズが高い取り組みとなっている。

ただし、これはあくまでも一つの指標であるため、最終的には各種条件と合わせて総合的に判断することが必要である。

【問 2～問 7 まちづくりの取り組み 31 項目の現状の満足度・重要度の相関グラフ】



Aゾーン:維持項目

Bゾーン:重点維持項目

Cゾーン:重点改善項目

Dゾーン:改善項目

このままの状態を保つことが求められている。

概ね満足が得られているが、引き続き維持していく事が求められている。

最優先で改善が求められている。

優先度は低いが、満足度を向上させていくことが求められている。

2-①	①健康づくりの推進と医療体制の充実
2-②	②地域福祉の推進
2-③	③高齢者福祉の推進
2-④	④障がい者（児）福祉の推進
2-⑤	⑤子育て支援の推進
3-①	①学校教育の充実
3-②	②生涯学習・社会教育とスポーツ・レクリエーションの推進
3-③	③歴史・文化の保存と活用
4-①	①農林業の振興
4-②	②漁業の振興
4-③	③商工業の振興
4-④	④観光振興とにぎわいづくりの推進
4-⑤	⑤雇用・労働環境の充実
5-①	①環境衛生と美化の推進
5-②	②循環型社会の構築
5-③	③自然環境の保全と生物の多様性

5-④	④消防・救急、危機管理体制の充実
5-⑤	⑤防犯対策・消費者保護・交通安全の推進
6-①	①計画的な道路整備と維持管理
6-②	②交通環境づくりの推進
6-③	③公園の整備・維持管理
6-④	④河川・港湾の整備
6-⑤	⑤下水道整備の推進
6-⑥	⑥良質な住環境づくりの推進
7-①	①参画・協働のまちづくりの推進
7-②	②人権施策の推進
7-③	③男女共同参画の推進
7-④	④多文化共生と平和施策の推進
7-⑤	⑤健全な行財政運営
7-⑥	⑥情報化の推進
7-⑦	⑦人材育成と組織基盤の強化

- ・31項目全体の満足度の平均得点は0.07となっている。図に示してある平均得点の線よりも下側にある項目は、平均得点よりも満足度が低い項目（相対的に満足度が低い取組項目）であり、逆に上側にある項目は平均得点よりも満足度が高い項目（相対的に満足度が高い取組項目）である。
- ・一方、31項目全体の重要度の平均得点は5.69となっている。図に示してある平均得点の線よりも左側にある項目は、平均得点よりも重要度が低い項目（相対的に重要度が低い取組項目）であり、逆に右側にある項目は平均得点よりも重要度が高い項目（相対的に重要度が高い取組項目）である。
- ・着目すべきは、満足度が低く重要度が高い項目、すなわち、当該項目について重要と考えているにもかかわらず、現状において満足していない人が多い取り組み項目であり、図の右下の領域【Cゾーン】に該当する項目になる。

◆まちづくりの取り組みに対する現状の満足度と重要度の評価

区 分		現状の満足度 得点	重要度 得点	得点差	順位
1	①健康づくりの推進と医療体制の充実	0.73	6.49	5.76	16
2	②地域福祉の推進	0.38	5.10	4.72	24
3	③高齢者福祉の推進	0.38	6.07	5.69	17
4	④障がい者（児）福祉の推進	0.52	5.77	5.25	20
5	⑤子育て支援の推進	0.72	6.76	6.04	13
6	①学校教育の充実	0.75	6.79	6.04	12
7	②生涯学習・社会教育とスポーツ・レクリエーションの推進	0.67	4.80	4.13	25
8	③歴史・文化の保存と活用	0.50	4.01	3.51	30
9	①農林業の振興	-0.88	4.04	4.92	22
10	②漁業の振興	0.68	4.68	4.00	26
11	③商工業の振興	-1.45	5.42	6.88	4
12	④観光振興とにぎわいづくりの推進	-1.23	5.64	6.87	5
13	⑤雇用・労働環境の充実	-1.95	6.44	8.39	1
14	①環境衛生と美化の推進	0.14	5.76	5.62	19
15	②循環型社会の構築	0.08	6.07	5.98	15
16	③自然環境の保全と生物の多様性	0.52	5.34	4.82	23
17	④消防・救急・危機管理体制の充実	1.93	7.95	6.02	14
18	⑤防犯対策・消費者保護・交通安全の推進	1.21	7.37	6.16	10
19	①計画的な道路整備と維持管理	-0.35	6.46	6.81	7
20	②交通環境づくりの推進	-0.76	6.93	7.68	2
21	③公園の整備・維持管理	-1.45	5.40	6.85	6
22	④河川・港湾の整備	-0.74	5.40	6.14	11
23	⑤下水道整備の推進	0.42	7.05	6.63	9
24	⑥良質な住環境づくりの推進	0.79	6.46	5.67	18
25	①参画・協働のまちづくりの推進	0.37	4.10	3.73	29
26	②人権施策の推進	0.98	4.46	3.48	31
27	③男女共同参画の推進	0.44	4.22	3.78	28
28	④多文化共生と平和施策の推進	0.74	4.55	3.80	27
29	⑤健全な行財政運営	-0.82	6.33	7.15	3
30	⑥情報化の推進	-0.99	5.65	6.64	8
31	⑦人材育成と組織基盤の強化	-0.31	4.85	5.16	21
平均得点		0.07	5.69	5.62	
標準偏差		0.91	1.05	0.14	
最大得点		1.93	7.95	6.02	
最小得点		-1.95	4.01	5.96	
得点差		3.89	3.94	0.06	

① まちづくりの取り組みに対する現状の満足度の評価

- ・現状の満足度が高い項目は、「5-④消防・救急、危機管理体制の充実」、「5-⑤防犯対策・消費者保護・交通安全の推進」、「7-②人権施策の推進」、「6-⑥良質な住環境づくりの推進」、「3-①学校教育の充実」の順になっている。
- ・現状の満足度が低い項目は、「4-⑤雇用・労働環境の充実」、「4-③商工業の振興」、「6-③公園の整備・維持管理」、「4-④観光振興とにぎわいづくりの推進」、「7-⑥情報化の推進」の順になっている。

現状の満足度 トップ5			現状の満足度 ワースト5		
順位	取組項目	満足度 得点	順位	取組項目	満足度 得点
1	5-④ 消防・救急、危機管理体制の充実	1.93	1	4-⑤ 雇用・労働環境の充実	-1.95
2	5-⑤ 防犯対策・消費者保護・交通安全の推進	1.21	2	4-③ 商工業の振興	-1.45
3	7-② 人権施策の推進	0.98	2	6-③ 公園の整備・維持管理	-1.45
4	6-⑥ 良質な住環境づくりの推進	0.79	4	4-④ 観光振興とにぎわいづくりの推進	-1.23
5	3-① 学校教育の充実	0.75	5	7-⑥ 情報化の推進	-0.99

② まちづくりの取り組みに対する重要度の評価

- ・重要度が高い項目は、「5-④消防・救急、危機管理体制の充実」、「5-⑤防犯対策・消費者保護・交通安全の推進」、「6-⑤下水道整備の推進」、「6-②交通環境づくりの推進」、「3-①学校教育の充実」の順になっている。
- ・重要度が低い項目は、「3-③歴史・文化の保存と活用」、「4-①農林業の振興」、「7-①参画・協働のまちづくりの推進」、「7-③男女共同参画の推進」、「7-②人権施策の推進」の順になっている。

重要度 トップ5			重要度 ワースト5		
順位	取組項目	重要度 得点	順位	取組項目	重要度 得点
1	5-④ 消防・救急、危機管理体制の充実	7.95	1	3-③ 歴史・文化の保存と活用	4.01
2	5-⑤ 防犯対策・消費者保護・交通安全の推進	7.37	2	4-① 農林業の振興	4.04
3	6-⑤ 下水道整備の推進	7.05	3	7-① 参画・協働のまちづくりの推進	4.10
4	6-② 交通環境づくりの推進	6.93	4	7-③ 男女共同参画の推進	4.22
5	3-① 学校教育の充実	6.79	5	7-② 人権施策の推進	4.46

アンケート調査票

岬町総合計画後期基本計画策定のための アンケート調査ご協力のお願い

日ごろから町政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本町では令和 3 年から令和 12 年までを計画期間とする「第 5 次岬町総合計画」を策定し、まちづくりの目標を示した「前期基本計画」に基づき、施策を推進して参りました。

一方、計画策定当初より社会情勢が変化し、情報通信技術（ICT）の浸透によるデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進など、本町を取り巻く環境変化も大きく変化しています。

この度、令和 7 年度末で「前期基本計画」の計画期間終期を迎えるため、時代の流れを踏まえつつ、本町における今後の総合的かつ計画的な行政運営の指針を定めるため、「後期基本計画」を策定します。策定にあたり、住民のみなさまにまちの現状や将来のまちの姿などについてご意見やご考えをお伺いし、総合計画に反映していく基礎資料とするために、アンケート調査を行うことといたしました。

このアンケート調査は、町内にお住まいの 16 歳以上の方から無作為に 1,200 人を選ばせていただき、ご協力をお願いしています。

ご回答いただきました内容については統計的に集約し、個人の名前を出したり、調査の目的以外に使用することはありません。

お忙しいところおそれいますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

令和 7 年 5 月

岬 町

●記入にあたってのお願い●

1. 回答は、あて名のご本人をお願いします。なお、ご本人が高齢であったり、目が不自由などの場合には、ご家族の方などが代読してご記入いただいてもかまいません。
2. 回答は、あてはまる番号を「○」で囲んでください。「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが、（ ）内にその内容をなるべく具体的にご記入ください。
3. 質問によっては、回答いただく必要がない場合があります。注意書きに従ってお進みください。
4. 返送用封筒に、ご住所・お名前を記入いただく必要はありません。
5. ご記入いただいた調査票は、同封の返送用の封筒（切手は不要です）に折りたたんで入れ、6 月 27 日（金）までにお送りください。

※アンケート調査について不明な点は、下記までお問合せください。

岬町まちづくり戦略室企画地方創生担当 TEL：072-492-2775

E-mail：kouhou@town.osaka-misaki.lg.jp

岬町総合計画後期基本計画策定のためのアンケート調査 調査票

1 岬町への印象や愛着、定住意向などについておたずねします。

問1-1 あなたは、岬町に住んで何年になりますか。(1つに○)

- | | | |
|---------------|--------------|---------------|
| 1. 3年未満 | 2. 3年以上10年未満 | 3. 10年以上20年未満 |
| 4. 20年以上30年未満 | 5. 30年以上 | |

問1-2 あなたは、岬町が「住みよいまちである」と思いますか。(1つに○)

- | | | |
|--------------------|----------------|---|
| 1. 住みよいまちであると思う | [問1-3へお進みください] | ● |
| 2. 住みよいまちであるとは思わない | [問1-4へお進みください] | ● |
| 3. どちらともいえない | [問1-5へお進みください] | |
| 4. わからない | [問1-5へお進みください] | |

(問1-2で「1. 住みよいまちであると思う」と回答された方にお聞きします。)

問1-3 岬町が「住みよいまちであると思う」のはどのような理由からですか。 ←

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------------------|-----------------|-------------|
| 1. 住宅価格、家賃が適当である | 2. 交通の便がよい | 3. 職場、学校が近い |
| 4. 買物など日常生活が便利 | 5. 静かな居住環境 | 6. 自然が豊か |
| 7. 治安が良い | 8. まちのイメージが良い | 9. 子育てがしやすい |
| 10. 福祉が充実している | 11. 医療環境が充実している | 12. 教育環境が良い |
| 13. 道路、公園など都市基盤が整備されている | 14. 文化環境が充実している | |
| 15. 知り合いや友人がいる | 16. 親や子どもの家が近い | 17. 公共料金が安い |
| 18. その他(具体的に:) | | |

⇒ 問1-5へお進みください

(問1-2で「2. 住みよいまちであるとは思わない」と回答された方にお聞きします。)

問1-4 岬町が「住みよいまちであるとは思わない」のはどのような理由からですか。 ←

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------------------|------------------|------------------|
| 1. 住宅価格、家賃が適当でない | 2. 交通の便がわるい | 3. 職場、学校が遠い |
| 4. 買物など日常生活が不便 | 5. 騒がしい居住環境 | 6. 自然が少ない |
| 7. 治安が悪い | 8. まちのイメージが悪い | 9. 子育てがしにくい |
| | 10. 福祉が充実していない | 11. 医療環境が充実していない |
| 12. 教育環境が悪い | | |
| 13. 道路、公園など都市基盤が整備されていない | 14. 文化環境が充実していない | |
| 15. 知り合いや友人がいない | 16. 親や子どもの家が遠い | 17. 公共料金が高い |
| 18. その他(具体的に:) | | |

問1-5 あなたは、坪町での生活に満足されていますか。(1つに○)

1. 満足している	2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば満足していない	4. 満足していない
5. どちらともいえない	

問1-6 あなたは、坪町に愛着を感じていますか。(1つに○)

1. 強く愛着を感じる	2. 少し愛着を感じる	3. どちらともいえない
4. あまり愛着を感じない	5. まったく愛着を感じない	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ○をした理由をお聞かせください </div>		

問1-7 あなたは、現在住んでいるところに、これからも住み続けたいと思いますか。(1つに○)

1. 現在の場所に住み続けたい	2. 町内で引っ越したい
3. 町外へ引っ越したい	4. わからない
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ○をした理由をお聞かせください </div>	

2 『誰もが健やかにいきいきと暮らせるまち（健康・福祉・子育て）』についておたずねします。

問2 あなたは、町が行っている・健康・福祉・子育てのまちづくりの取り組みについて、どの程度満足していますか。また、どの程度重要だと思えますか。(項目ごとに1つずつ○)

	現状の満足度						重要度					
	満足	やや満足	どちらか いえない	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	どちらか いえない	あまり重要でない	重要でない	わからない
①健康づくりの推進と医療体制の充実 すべての住民が共に支え合いながら、健やかで心豊かに生活できるまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
②地域福祉の推進 地域に関わるすべての主体が役割を担い「共に生きる社会づくり」が実現化しているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
③高齢者福祉の推進 高齢者が健康で生きがいを持ち、住み慣れた地域で安心して生活できるまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

④障がい者（児）福祉の推進 障害への住民の理解が促進され、世代を超えて支え合うまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑤子育て支援の推進 安心して子どもを産み育てることができ、子どもが健やかに成長しているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

※各設問に対してご意見などがあれば、11頁の「自由意見」欄にご記入ください。

3 『あらゆる世代の人が豊かな心を育むまち（教育・文化）』についておたずねします。

問3 あなたは、町が行っている教育・文化のまちづくりの取り組みについて、どの程度満足していますか。また、どの程度重要だと思いますか。（項目ごとに1つずつ○）

	現状の満足度						重要度					
	満足	やや満足	いえない どちらとも	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	いえない どちらとも	あまり重要でない	重要でない	わからない
①学校教育の充実 子どもが安全で安心して学べる良好な環境が整っているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
②生涯学習・社会教育とスポーツ・レクリエーションの推進 幅広い世代に地域定着型の学習活動の機会が提供され、住民のそれぞれの体力、目的に応じて、スポーツに親しみ、ライフスタイルに合った健康づくりができるまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
③歴史・文化の保存と活用 郷土の歴史文化の保護・保存、活用に努め、特色ある地域文化の振興を図るまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

※各設問に対してご意見などがあれば、11頁の「自由意見」欄にご記入ください。

4 『新たな活力と魅力があふれるまち（産業・観光）』についておたずねします。

問4 あなたは、町が行っている産業・観光のまちづくりの取り組みについて、どの程度満足していますか。また、どの程度重要だと思いますか。（項目ごとに1つずつ○）

	現状の満足度						重要度					
	満足	やや満足	いえない どちらとも	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	いえない どちらとも	あまり重要でない	重要でない	わからない
①農林業の振興 安定的で効率的な農林業経営が確立しているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

②漁業の振興 水産資源を活用し、経営の安定化を図る取組を支援することで、漁業就業者数の減少率抑制を目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
③商工業の振興 魅力ある商店の活性化を支援するとともに、新たな創業による事業者などによって商工業の活性化が図られているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
④観光振興とにぎわいづくりの推進 海や山をはじめとした地域資源や地域産業の強みを活かして、にぎわいのあるまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑤雇用・労働環境の充実 安定した雇用・就労の場に提供する就労支援に取り組むまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

※各設問に対してご意見などがあれば、11頁の「自由意見」欄にご記入ください。

5 「豊かな自然の中で安心して暮らせるまち（生活環境・防災）」についておたずねします。

問5 あなたは、町が行っている生活環境・防災のまちづくりの取り組みについて、どの程度満足していますか。また、どの程度重要だと思いますか。（項目ごとに1つずつ○）

	現状の満足度						重要度					
	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	わからない
①環境衛生と美化の推進 環境保全、公害防止に対する意識の高揚、醸成が進み、環境に配慮したライフスタイルが確立しているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
②循環型社会の構築 ごみの減量化と再資源化を推進するとともに、ごみを出さない生活様式に取り組んでいるまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
③自然環境の保全と生物の多様性 自然保護活動や環境に配慮したライフスタイルが確立し、自然と共存する生活環境が構築されているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

④消防・救急、危機管理体制の充実 消防・救急体制が充実し、日頃から住民自ら防災意識を持ち、災害時には住民自ら安全に避難するまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑤防犯対策・消費者保護・交通安全の推進 消費生活トラブルが減少し、自立した消費者の安全・安心な暮らしが実現しているまちを目指すとともに、相談が必要となった際に住民が活用できる窓口などの充実を図る 交通安全意識が高まるとともに、防犯意識の高揚が図られ、地域の治安は地域で守るという防犯活動が推進されているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

※各設問に対してご意見などがあれば、11 頁の「自由意見」欄にご記入ください。

6 『安全で快適な住み心地のいいまち（都市基盤）』についておたずねします。

問6 あなたは、町が行っている都市基盤整備のためのまちづくりの取り組みについて、どの程度満足していますか。また、どの程度重要だと思いますか。（項目ごとに1つずつ○）

	現状の満足度						重要度					
	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	わからない
①計画的な道路整備と維持管理 道路を安全で機能的に整備し、一層の安全性と利便性の向上を図るまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
②交通環境づくりの推進 歩行者、自転車、公共交通機関が安全かつ快適に利用できるまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
③公園の整備・維持管理 公園・緑地のストックを活かすとともに、適切な維持管理により、緑豊かな魅力的なまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
④河川・港湾の整備 河川の適切な維持管理ができるとともに港湾を活かしたまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑤下水道整備の推進 各施設の適正な維持管理を行い、生活排水の水質向上、公共水域の保全が図られているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

⑥良質な住環境づくりの推進 安全・安心な住まいづくりが促進され、安定した良質な住環境が実現しているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※各設問に対してご意見などがあれば、11頁の「自由意見」欄にご記入ください。

7 『すべての人が輝くまちづくりを進めるまち（協働・人権・行政）』についておたずねします。

問7 あなたは、町が行っている協働・人権・行政に関するまちづくりについて、どの程度満足していますか。また、どの程度重要だと思いますか。（項目ごとに1つずつ○）

	現状の満足度						重要度					
	満足	やや満足	どちらか いえない	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	どちらか いえない	あまり重要 でない	重要でない	わからない
①夢園・協働のまちづくりの推進 住民同士や住民と行政が連携して共に考え共に汗を流す協働のまちづくりが推進されているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
②人権施策の推進 人権尊重が社会の文化として定着し、住民一人ひとりが互いを認め合う共生社会が実現しているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
③男女共同参画の推進 住民と行政、関係機関・団体が協働して男女がそれぞれの個性や能力を十分に発揮しているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
④多文化共生と平和施策の推進 多様な文化的背景をもつ住民が互いの文化や価値観の違いを認め合うとともに、平和を愛し、命を大切にするまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑤健全な行財政運営 計画的な行政運営と財政運営が進められ、効率的で効果的な時代に即した住民サービスの向上が図られているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑥情報化の推進 高度情報化社会における最適な環境が整備されているまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

⑦人材育成と組織基盤の強化 住民サービス向上に必要な研修を実施するなど、人材育成や組織の強化が進んでいるまちを目指す	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

※各設問に対してご意見などがあれば、11頁の「自由意見」欄にご記入ください。

8 住民参加のまちづくりについておたずねします。

問8-1 あなたは、まちづくりについて関心がありますか。(1つに○)

1. 関心があり、積極的に参加したい	【問8-2へお進みください】	}
2. 関心はあるが、参加する機会がない	【問8-2へお進みください】	
3. 関心はあるが、参加する時間がない	【問8-2へお進みください】	
4. 関心はあるが、難しくてわからない	【問8-2へお進みください】	
5. 関心がない	【問8-3へお進みください】	

(問8-1で「1.」、「2.」、「3.」、「4.」と回答された方にお聞きします。)

問8-2 あなたは、今後のまちづくりにどのように参加していきたいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域の自治会(会)活動への参加
2. 公園や道路の清掃活動や地域のボランティア活動への参加
3. 住民が主体となったまちづくり(NPO活動等)組織への参加
4. まちづくりに関する講演会や学習会への参加
5. まちづくりに関する地域別懇談会や説明会への参加
6. その他(具体的に: _____)

問8-3 あなたは、住民がまちづくり活動に参加していくために、どのような条件が必要だと思いますか。(3つまで○)

1. 活動内容や参加方法に関する情報提供がある	2. 活動場所や活用機材の提供がある
3. 活動に対する資金的支援がある	4. 活動のPR 機会や情報発信の支援がある
5. 行政活動に代わって提案できる制度がある	6. 町内で活動する団体・組織の情報交換の場がある
7. 活動に対する専門家を紹介してもらえる	8. まちづくりに関する研修や学習の機会がある
9. その他(具体的に: _____)	

問8-4 あなたは、まちづくりや行政に関する情報について、現在、主にどのような方法で得ていますか。(1つに○)

1. 町の広報紙やチラシ、回覧板など	2. 町のホームページ
3. 町公式 SNS (LINE、Instagram 等)	4. 町施設の掲示板やポスター
5. 電話や町役場における案内・相談窓	6. 町内放送

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 7. タウンミーティングや職員等による説明会 | 8. 新聞やコミュニティ情報誌 |
| 9. その他（具体的に： _____） | |

問 8 - 5 あなたは、まちづくりや行政に関する情報について、今後、充実すべきであると考えする方法は何ですか。（1つに○）

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 町の広報紙やチラシ、図鑑板など | 2. 町のホームページ |
| 3. 町公式 SNS（LINE、Instagram 等） | 4. 町施設の掲示板やポスター |
| 5. 電話や町役場における案内・相談窓 | 6. 町内放送 |
| 7. タウンミーティングや職員等による説明会 | 8. 新聞やコミュニティ情報誌 |
| 9. その他（具体的に： _____） | |

9 まちの人口減少・少子高齢化についておたずねします。

問 9 - 1 町町の人口は、現在約 1 万 4 千人ですが、このまま人口減少が続けば、25 年後（2050 年）には約 7 千人まで減少すると推計されています。町町の将来の人口についてどう思いますか。（1つに○）

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 人口を増やすようにすべき | 2. 現状の人口を維持するべき |
| 3. 人口の減少幅を小さくするべき | 4. このまま人口が減少しても仕方がない |
| 5. 人口の減少は望ましい | 6. 人口が増えても減ってもどちらでもいい |
| 7. わからない | |

問 9 - 2 町町では人口減少とともに少子高齢化が進んでいます。人口減少と少子高齢化が進むことについてどう思いますか。（1つに○）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 非常に不安を感じる | 2. ある程度不安を感じる |
| 3. あまり不安に感じない | 4. 不安に感じない |
| 5. わからない | |

○不安に感じられる場合はどのような点ですか

問 9 - 3 あなたの身の回りで、人口減少、少子高齢化によって問題が生じていますか。（1つに○）

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 問題が生じている | 2. 問題は生じていない |
|-------------|--------------|

○問題が生じている場合はどのような内容ですか

問9-4 人口減少を克服し、活力ある社会をめざして町民が取り組むべきことについて、最も重視することは何だと思われますか。（1つに○）

1. 産業を振興し、安定した雇用を創出する取り組み
2. 移住促進やリターンなど定住促進に向けた取り組み
3. 地域の資源を活かした人の流れ（観光）やにぎわいの創出に向けた取り組み
4. 結婚・出産・子育ての希望をかなえる取り組み
5. 地域を担う子どもの教育環境の整備やふるさとを慕う子どもの育成の取り組み
6. 安全で安心して地域で暮らせる地域づくりの取り組み
7. その他（具体的に： _____）

10 町の将来像についておたずねします。

問10 あなたは、町が将来どのようなまちになることが望ましいと思いますか。（3つまで○）

1. 福祉と医療の充実した“まち”
2. 子育てや教育に熱心な“まち”
3. スポーツ活動・健康づくりの盛んな“まち”
4. 芸術・文化活動の盛んな“まち”
5. 地元の産業が元気な“まち”
6. 観光・レクリエーションが盛んな“まち”
7. 省エネやリサイクルなどの環境問題に取り組む“まち”
8. 自然環境や景観を重視する“まち”
9. 道路や下水道などの都市基盤が整備された“まち”
10. 災害・犯罪のない安全・安心な“まち”
11. 人と人とのふれあいを大切にした“まち”
12. 住民が積極的にまちづくりにかかわる“まち”
13. その他（具体的に： _____）

11 あなたご自身のことについておたずねします。

問20 （項目ごとに1つずつ○）

あなたの性別は	1. 男性 2. 女性 3. その他
あなたの年齢は	1. 16～19歳 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上
あなたの お住まいの 地域は	1. 淡輪地域 2. 望海坂地域 3. 深日地域 4. 多奈川地域 5. 孝子地域

同居されている 家族の構成は	1. 単身世帯（ひとり暮らし） 2. 夫婦のみ 3. 二世帯世帯（親と子） → → → → → 中学生以下の子ども（ 有 ・ 無 ） 4. 三世帯世帯（親と子と孫など） → → → → 中学生以下の子ども（ 有 ・ 無 ） 5. その他	
あなたの お仕事は	1. 農林漁業 2. 白営業 3. 会社員・公務員・専門的職業 4. パート・アルバイト 5. 主に家事 6. 学生・生徒 7. 無職 8. その他	
あなたの 職場、通学先は どこですか	1. 堺市内 2. 大阪府内（1以外） 3. 和歌山県内 4. その他 5. 勤めていない・通学していない	

12 まちの将来像やまちへの思いなど、ご自由に意見をお書きください。

ご協力ありがとうございました。

記入漏れがないかご確認の上、返送用の封筒に入れて、

6月27日（金）までに切手を貼らずにポストへ入れてください。